

第2章 調査結果

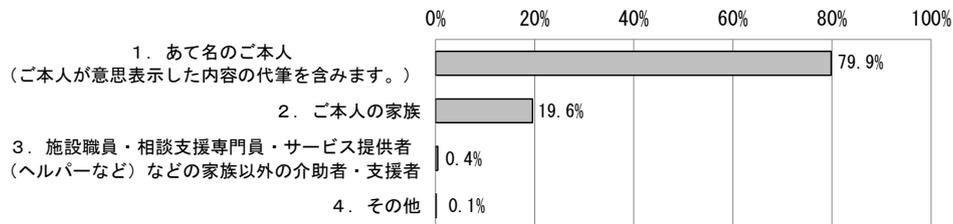
1 障害者向けアンケート

あなた（あて名のご本人）のこについて（問1～問8）

問1 お答えいただくのは、どなたですか。（1つに〇）

1. あて名のご本人（ご本人が意思表示した内容の代筆を含みます。）
2. ご本人の家族
3. 施設職員・相談支援専門員・サービス提供者（ヘルパーなど）などの家族以外の介助者・支援者
4. その他

- ・アンケートの回答者は、全体では「あて名のご本人」が80%近くに上っています。次いで、「ご本人の家族」が約20%となっています。
- ・障害別にみると、「知的障害」の方は「家族」が約65%、「あて名のご本人」が約33%となっています。

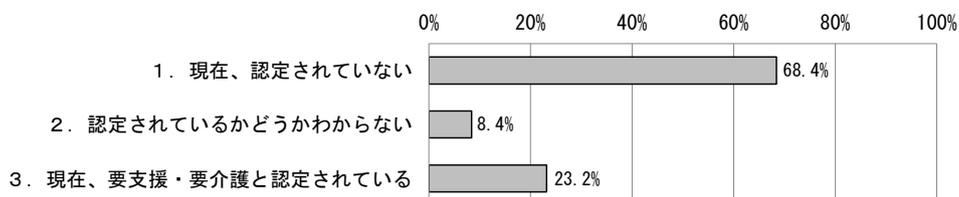


		回答者数	1. あて名のご本人(代筆含む)	2. ご本人の家族	3. 施設職員・相談支援専門員・サービス提供者	4. その他
			人数	構成比 (%)	人数	構成比 (%)
総計	人数	1,415	1,130	277	6	2
	構成比 (%)	100.0	79.9	19.6	0.4	0.1
身体障害	人数	752	658	94	0	0
	構成比 (%)	100.0	87.5	12.5	0.0	0.0
知的障害	人数	242	80	157	4	1
	構成比 (%)	100.0	33.1	64.9	1.7	0.4
精神障害	人数	266	245	19	1	1
	構成比 (%)	100.0	92.1	7.1	0.4	0.4
難病	人数	155	147	7	1	0
	構成比 (%)	100.0	94.8	4.5	0.6	0.0

問3 あて名のご本人の年代が40歳以上の方にお聞きします。あなたは介護保険において「要支援・要介護」と認定されていますか。(1つに○)

1. 現在、認定されていない
2. わからない
3. 現在、要支援・要介護と認定されている。

・「介護保険の認定状況」を見ると、「現在、認定されていない」が約68%となっており、次いで「現在、要支援・要介護と認定されている」が約23%となっています。



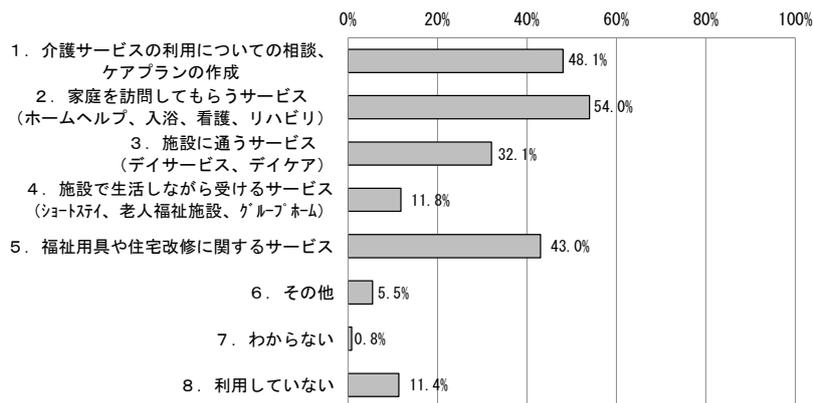
		回答者数	1. 現在、認定されていない	2. 認定されているかどうかわからない	3. 現在、要支援・要介護と認定されている
総計	人数	1,036	709	87	240
	構成比 (%)	100.0	68.4	8.4	23.2
身体障害	人数	650	423	46	181
	構成比 (%)	100.0	65.1	7.1	27.8
知的障害	人数	90	52	18	20
	構成比 (%)	100.0	57.8	20.0	22.2
精神障害	人数	173	137	21	15
	構成比 (%)	100.0	79.2	12.1	8.7
難病	人数	123	97	2	24
	構成比 (%)	100.0	78.9	1.6	19.5

問3-A 現在、「要支援・要介護」と認定されている方にお聞きします。

どのような介護保険サービスを利用していますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 介護サービスの利用についての相談、ケアプランの作成
2. 家庭を訪問してもらうサービス
(ホームヘルプ、入浴、看護、リハビリ)
3. 施設に通うサービス(デイサービス、デイケア)
4. 施設で生活しながら受けるサービス
(ショートステイ、老人福祉施設、グループホーム)
5. 福祉用具や住宅改修に関するサービス
6. その他
7. わからない
8. 利用していない

- ・要支援・要介護と認定されている方の利用している介護保険サービスについて見ると、「家庭を訪問してもらうサービス」が54%と最も多く、次いで「介護サービスの利用についての相談、ケアプランの作成」が約48%、「福祉用具や住宅改修に関するサービス」が43%となっています。
- ・障害別にみると、「身体障害」、「精神障害」の方では、「家庭を訪問してもらうサービス」が最も多く、特に、「精神障害」の方では約73%に上っています。



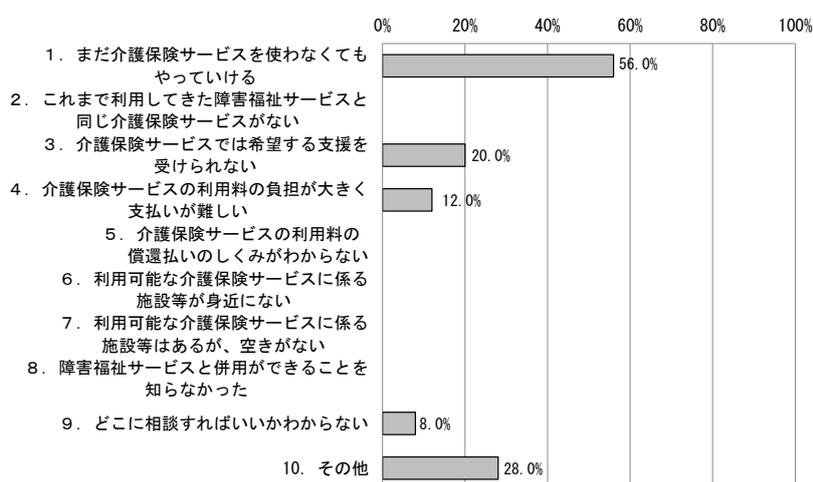
		回答者数	1. 介護サービスの利用についての相談、ケアプランの作成	2. 家庭を訪問してもらうサービス	3. 施設に通うサービス	4. 施設で生活しながら受けるサービス	5. 福祉用具や住宅改修に関するサービス	6. その他	7. わからない	8. 利用していない
			人数	構成比 (%)	人数	構成比 (%)	人数	構成比 (%)	人数	構成比 (%)
総計	人数	237	114	128	76	28	102	13	2	27
	構成比 (%)		48.1	54.0	32.1	11.8	43.0	5.5	0.8	11.4
身体障害	人数	179	87	101	61	20	86	9	1	21
	構成比 (%)		48.6	56.4	34.1	11.2	48.0	5.0	0.6	11.7
知的障害	人数	19	9	6	3	7	2	1	1	2
	構成比 (%)		47.4	31.6	15.8	36.8	10.5	5.3	5.3	10.5
精神障害	人数	15	7	11	4	0	4	2	0	1
	構成比 (%)		46.7	73.3	26.7	0.0	26.7	13.3	0.0	6.7
難病	人数	24	11	10	8	1	10	1	0	3
	構成比 (%)		45.8	41.7	33.3	4.2	41.7	4.2	0.0	12.5

★現在、40歳以上で「要支援・要介護」と認定されているが、介護保険サービスを利用していない方にお聞きします。

問3-B 介護保険サービスを利用していない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. まだ介護保険サービスを使わなくてもやっていける
2. これまで利用してきた障害福祉サービスと同じ介護保険サービスがない
3. 介護保険サービスでは希望する支援を受けられない
4. 介護保険サービスの利用料の負担が大きく支払いが難しい
5. 介護保険サービスの利用料の償還払いのしくみがわからない
6. 利用可能な介護保険サービスに係る施設等が身近にない
7. 利用可能な介護保険サービスに係る施設等はあるが、空きがない
8. 障害福祉サービスと併用ができることを知らなかった
9. どこに相談すればいいかわからない
10. その他

・要支援・要介護と認定されているが、介護保険サービスを利用していない理由についてみると、「まだ介護保険サービスを使わなくてもやっていける」が56%と最も多くなっています。

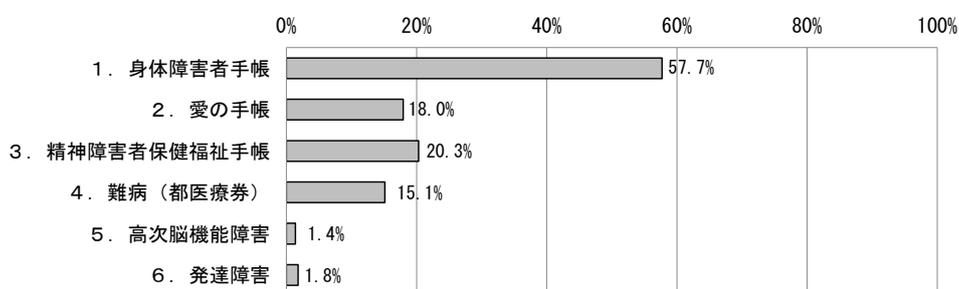


	回答者数	理由										
		1. まだ介護保険サービスを使わなくてもやっていける	2. これまで利用してきた障害福祉サービスと同じ介護保険サービスがない	3. 介護保険サービスでは希望する支援を受けられない	4. 介護保険サービスの利用料の負担が大きく支払いが難しい	5. 介護保険サービスの利用料の償還払いのしくみがわからない	6. 利用可能な介護保険サービスに係る施設等が身近にない	7. 利用可能な介護保険サービスに係る施設等はあるが、空きがない	8. 障害福祉サービスと併用ができることを知らなかった	9. どこに相談すればいいかわからない	10. その他	
総計	人数	25	14	0	5	3	0	0	0	0	2	7
	構成比(%)		56.0	0.0	20.0	12.0	0.0	0.0	0.0	0.0	8.0	28.0
身体障害	人数	21	13	0	5	3	0	0	0	0	1	5
	構成比(%)		61.9	0.0	23.8	14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	4.8	23.8
知的障害	人数	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	構成比(%)		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0
精神障害	人数	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1	0
	構成比(%)		0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0
難病	人数	2	1	0	0	0	0	0	0	0	0	1
	構成比(%)		50.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0	50.0

問4-1 あなたがお持ちの障害者手帳と障害の程度等について、あてはまるものすべてに○をつけてください。

1. 身体障害者手帳
2. 愛の手帳
3. 精神障害者保健福祉手帳
4. 難病（都医療券）
5. 高次脳機能障害
6. 発達障害

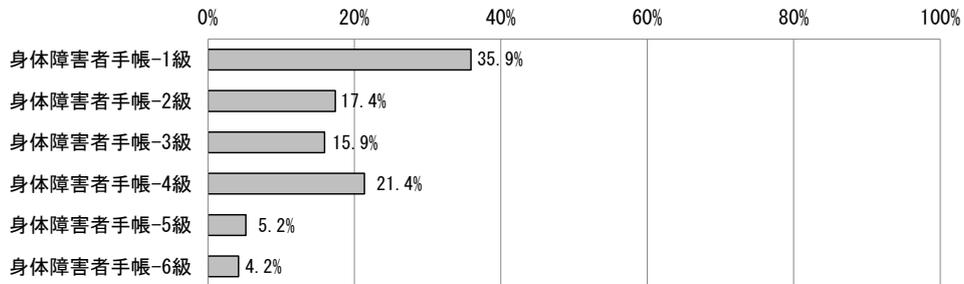
- 持っている手帳や障害についてみると、「身体障害者手帳」が約58%、「精神障害者保健福祉手帳」が約20%、「愛の手帳」が18%、「難病」が約15%となっています。
- 重複障害をお持ちの方については、「身体障害」の方で「難病」をお持ちの方が約10%、「知的障害」の方で「身体障害者手帳」をお持ちの方が約20%、「精神障害」の方で「発達障害」をお持ちの方が約7%、「難病」の方で「精神障害者保健福祉手帳」をお持ちの方が約11%となっています。



		回答者数	1. 身体障害者手帳	2. 愛の手帳	3. 精神障害者保健福祉手帳	4. 難病	5. 高次脳機能障害	6. 発達障害
総計	人数	1,448	836	260	294	219	20	26
	構成比 (%)		57.7	18.0	20.3	15.1	1.4	1.8
身体障害	人数	769	765	4	8	78	15	0
	構成比 (%)		99.5	0.5	1.0	10.1	2.0	0.0
知的障害	人数	253	51	247	8	6	0	5
	構成比 (%)		20.2	97.6	3.2	2.4	0.0	2.0
精神障害	人数	278	19	9	262	3	4	20
	構成比 (%)		6.8	3.2	94.2	1.1	1.4	7.2
難病	人数	148	1	0	16	132	1	1
	構成比 (%)		0.7	0.0	10.8	89.2	0.7	0.7

問4-2 身体障害者手帳の級数（知的障害の方、精神障害の方、難病の方は、重複して身体障害者手帳を保有している場合の、身体障害者手帳の級数です。）

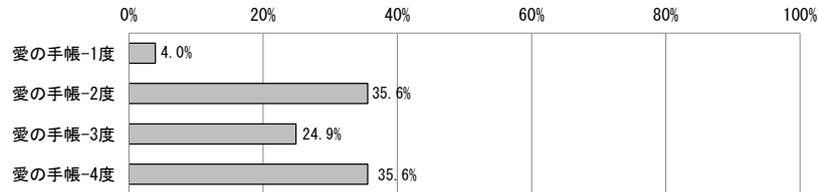
- 身体障害者手帳の級数は、「1級」が約36%、「4級」が約21%、「2級」が約17%、「3級」が約16%、「5級」が約5%、「6級」が約4%となっています。
- 障害別にみると、「身体障害」及び「知的障害」の方は「1級」が最も多く、「精神障害」の方は「2級」が最も多くなっています。



		回答者数	身体障害者手帳-1級	身体障害者手帳-2級	身体障害者手帳-3級	身体障害者手帳-4級	身体障害者手帳-5級	身体障害者手帳-6級
総計	人数	810	291	141	129	173	42	34
	構成比 (%)	100.0	35.9	17.4	15.9	21.4	5.2	4.2
身体障害	人数	740	263	121	119	165	40	32
	構成比 (%)	100.0	35.5	16.4	16.1	22.3	5.4	4.3
知的障害	人数	50	27	11	4	5	2	1
	構成比 (%)	100.0	54.0	22.0	8.0	10.0	4.0	2.0
精神障害	人数	19	1	9	6	2	0	1
	構成比 (%)	100.0	5.3	47.4	31.6	10.5	0.0	5.3
難病	人数	1	0	0	0	1	0	0
	構成比 (%)	100.0	0.0	0.0	0.0	100.0	0.0	0.0

問4-3 愛の手帳の度数（身体障害の方、精神障害の方、難病の方は、重複して愛の手帳を保有している場合の、愛の手帳の度数です。）

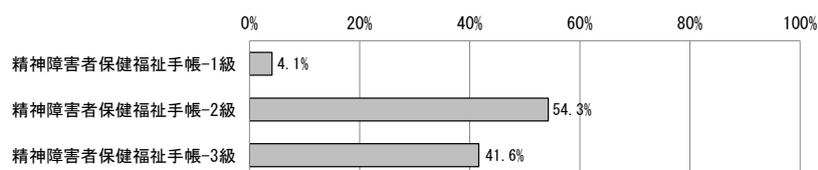
- 愛の手帳の度数は、「2度」と「4度」が同数で約36%、次いで「3度」が約25%となっています。



		回答者数	愛の手帳-1度	愛の手帳-2度	愛の手帳-3度	愛の手帳-4度
総計	人数	253	10	90	63	90
	構成比 (%)	100.0	4.0	35.6	24.9	35.6
身体障害	人数	4	2	2	0	0
	構成比 (%)	100.0	50.0	50.0	0.0	0.0
知的障害	人数	240	8	86	62	84
	構成比 (%)	100.0	3.3	35.8	25.8	35.0
精神障害	人数	9	0	2	1	6
	構成比 (%)	100.0	0.0	22.2	11.1	66.7
難病	人数	0	0	0	0	0
	構成比 (%)	100.0	0.0	0.0	0.0	0.0

問4-4 精神障害者保健福祉手帳の級数（身体障害の方、精神障害の方、難病の方は、重複して精神障害者保健福祉手帳を保有している場合の、精神障害者保健福祉手帳の級数です。）

- 精神障害者保健福祉手帳の級数は、「2級」が約54%と最も多く、次いで「3級」約42%、「1級」約4%となっています。



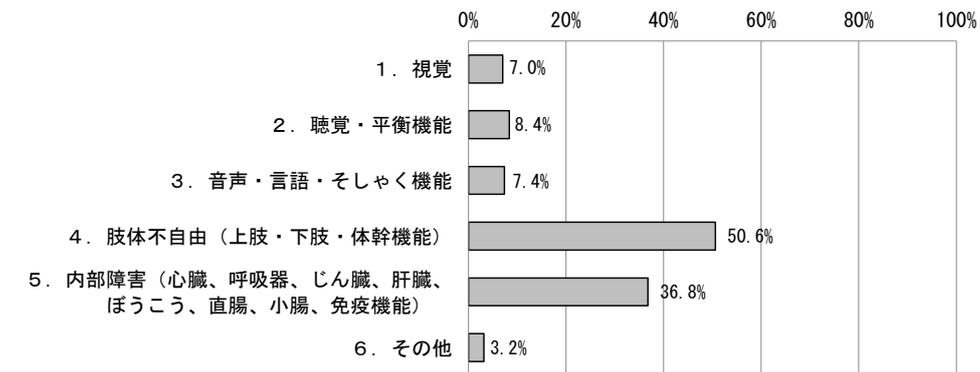
		回答者数	精神障害者保健福祉手帳-1級	精神障害者保健福祉手帳-2級	精神障害者保健福祉手帳-3級
総計	人数	293	12	159	122
	構成比 (%)	100.0	4.1	54.3	41.6
身体障害	人数	7	1	3	3
	構成比 (%)	100.0	14.3	42.9	42.9
知的障害	人数	8	1	6	1
	構成比 (%)	100.0	12.5	75.0	12.5
精神障害	人数	262	10	148	104
	構成比 (%)	100.0	3.8	56.5	39.7
難病	人数	16	0	2	14
	構成比 (%)	100.0	0.0	12.5	87.5

★身体障害者手帳をお持ちの方にお聞きします。

問4-A 主な障害の部位は次のうちどれですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 視覚
2. 聴覚・平衡機能
3. 音声・言語・そしゃく機能
4. 肢体不自由(上肢・下肢・体幹機能)
5. 内部障害(心臓、呼吸器、じん臓、肝臓、ぼうこう、直腸、小腸、免疫機能)
6. その他

・身体障害者手帳をお持ちの方の主な障害の部位についてみると、「肢体不自由(上肢・下肢・体幹機能)」が約51%、「内部障害(心臓、呼吸器、じん臓、肝臓、ぼうこう、直腸、小腸、免疫機能)」が約37%、「聴覚・平衡機能」が約8%、「音声・言語・そしゃく機能」と「視覚」が約7%となっています。



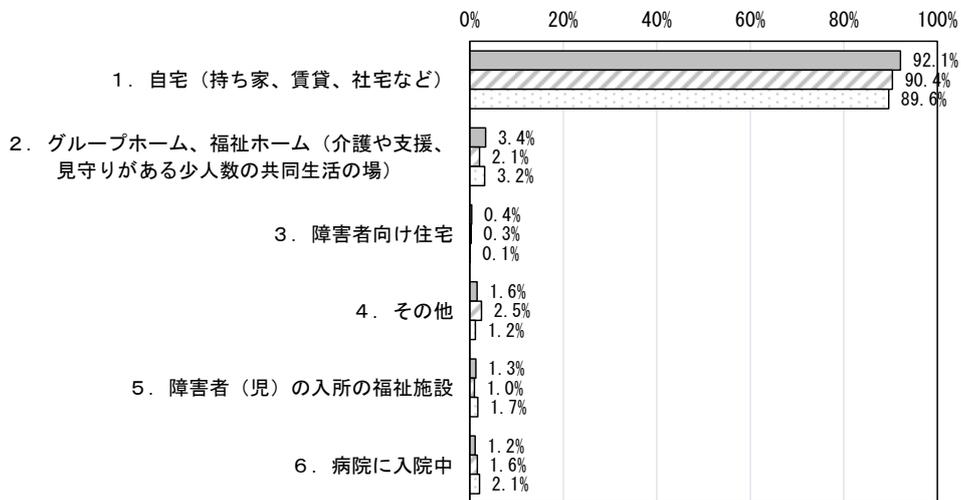
		回答者数	1. 視覚	2. 聴覚・平衡機能	3. 音声・言語・そしゃく機能	4. 肢体不自由	5. 内部障害	6. その他
総計	人数	824	58	69	61	417	303	26
	構成比(%)		7.0	8.4	7.4	50.6	36.8	3.2
身体障害	人数	757	48	63	52	381	295	14
	構成比(%)		6.3	8.3	6.9	50.3	39.0	1.8
知的障害	人数	48	8	3	7	32	6	2
	構成比(%)		16.7	6.3	14.6	66.7	12.5	4.2
精神障害	人数	18	1	3	2	4	2	10
	構成比(%)		5.6	16.7	11.1	22.2	11.1	55.6
難病	人数	1	1	0	0	0	0	0
	構成比(%)		100.0	0.0	0.0	0.0	0.0	0.0

問6 現在、あなたが暮らしているところはどこですか。(1つに○)

1. 自宅（持ち家、賃貸、社宅など）
2. グループホーム、福祉ホーム
（介護や支援、見守りがある少人数の共同生活の場）
3. 障害者向け住宅
4. その他
5. 障害者（児）の入所の福祉施設
6. 病院に入院中

現在暮らしている場所は「自宅」が約92%

- ・暮らしている場所は、全体では「自宅」が約92%と最も多くなっています。
- ・障害別においても、「自宅」が最も多くなっていますが、「知的障害」の方では、「グループホーム、福祉ホーム」が14%あり、他の障害の方よりもグループホーム、福祉ホームで暮らしている方の割合が高くなっています。



□今回 □前回 □前々回

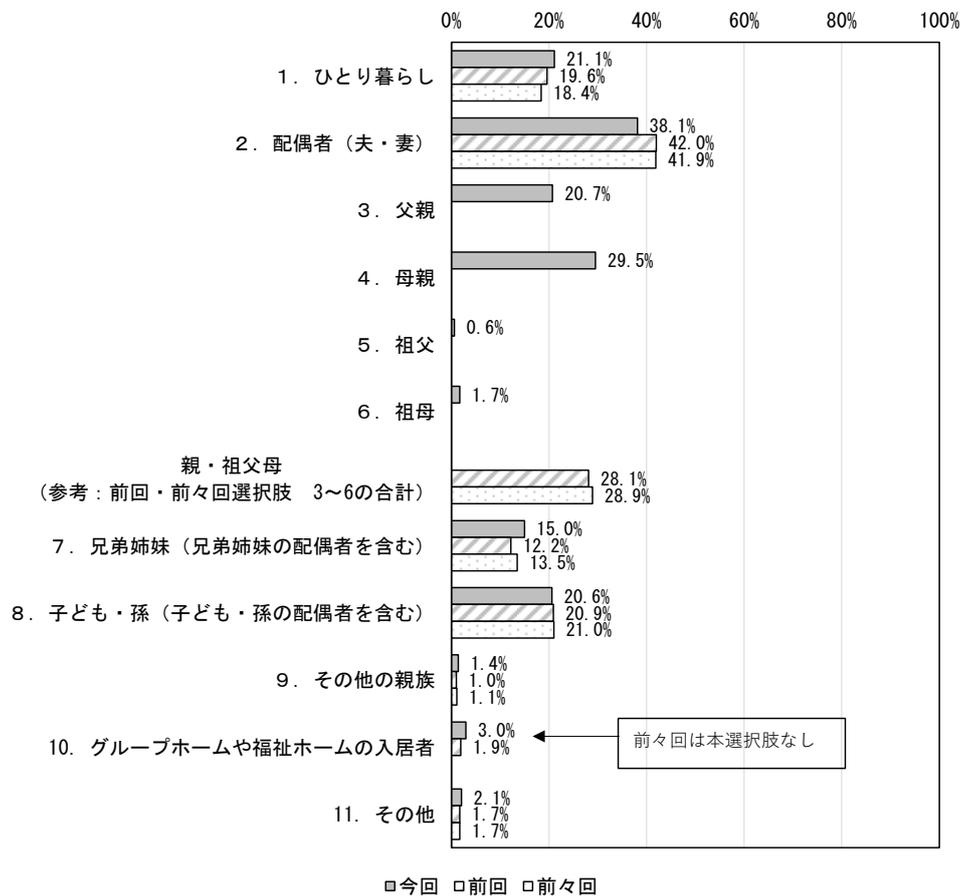
		回答者数	1. 自宅(持ち家、賃貸、社宅など)	2. グループホーム、福祉ホーム	3. 障害者向け住宅	4. その他	5. 障害者(児)の入所の福祉施設	6. 病院に入院中
			人数	構成比(%)	人数	構成比(%)	人数	構成比(%)
総計	人数	1,462	1,347	50	6	23	19	17
	構成比(%)	100.0	92.1	3.4	0.4	1.6	1.3	1.2
身体障害	人数	784	733	11	5	17	5	13
	構成比(%)	100.0	93.5	1.4	0.6	2.2	0.6	1.7
知的障害	人数	250	198	35	0	2	14	1
	構成比(%)	100.0	79.2	14.0	0.0	0.8	5.6	0.4
精神障害	人数	279	269	3	1	3	0	3
	構成比(%)	100.0	96.4	1.1	0.4	1.1	0.0	1.1
難病	人数	149	147	1	0	1	0	0
	構成比(%)	100.0	98.7	0.7	0.0	0.7	0.0	0.0

問7 あなたと一緒に暮らしている方はどなたですか。(あてはまるものすべてに○)

- | | | | |
|----------------------------|-------------|---------|---------------|
| 1. ひとり暮らし | 2. 配偶者(夫・妻) | 3. 父親 | 4. 母親 |
| 5. 祖父 | 6. 祖母 | 7. 兄弟姉妹 | (兄弟姉妹の配偶者を含む) |
| 8. 子ども・孫
(子ども・孫の配偶者を含む) | 9. その他の親族 | | |
| 10. グループホームや福祉ホームの入居者 | 11. その他 | | |

一緒に居住する方は「配偶者」が約38%

- 一緒に居住する方は、「配偶者」が約38%と最も多くなっていますが、前回、前々回調査と比較して、やや減少しています。次いで、「ひとり暮らし」が約21%となっていますが、前回、前々回調査と比較して、増加傾向にあります。
- なお、今回調査の「3. 父親、4. 母親、5. 祖父、6. 祖母」については、前回及び前々回調査においては、「親・祖父母」として選択肢を合わせていたため、参考データとして示しています。



			1. ひとり暮らし	2. 配偶者 (夫・妻)	3. 父親	4. 母親	5. 祖父	6. 祖母	7. 兄弟姉妹 (兄弟姉妹の 配偶者を含む)	8. 子ども・孫 (子ども・孫の 配偶者を含む)
総計	人数	1,408	297	537	292	416	9	24	211	290
	構成比(%)		21.1	38.1	20.7	29.5	0.6	1.7	15.0	20.6
身体障害	人数	757	178	401	50	92	2	6	66	209
	構成比(%)		23.5	53.0	6.6	12.2	0.3	0.8	8.7	27.6
知的障害	人数	231	3	1	149	180	6	14	97	0
	構成比(%)		1.3	0.4	64.5	77.9	2.6	6.1	42.0	0.0
精神障害	人数	272	82	54	78	117	1	4	39	33
	構成比(%)		30.1	19.9	28.7	43.0	0.4	1.5	14.3	12.1
難病	人数	148	34	81	15	27	0	0	9	48
	構成比(%)		23.0	54.7	10.1	18.2	0.0	0.0	6.1	32.4

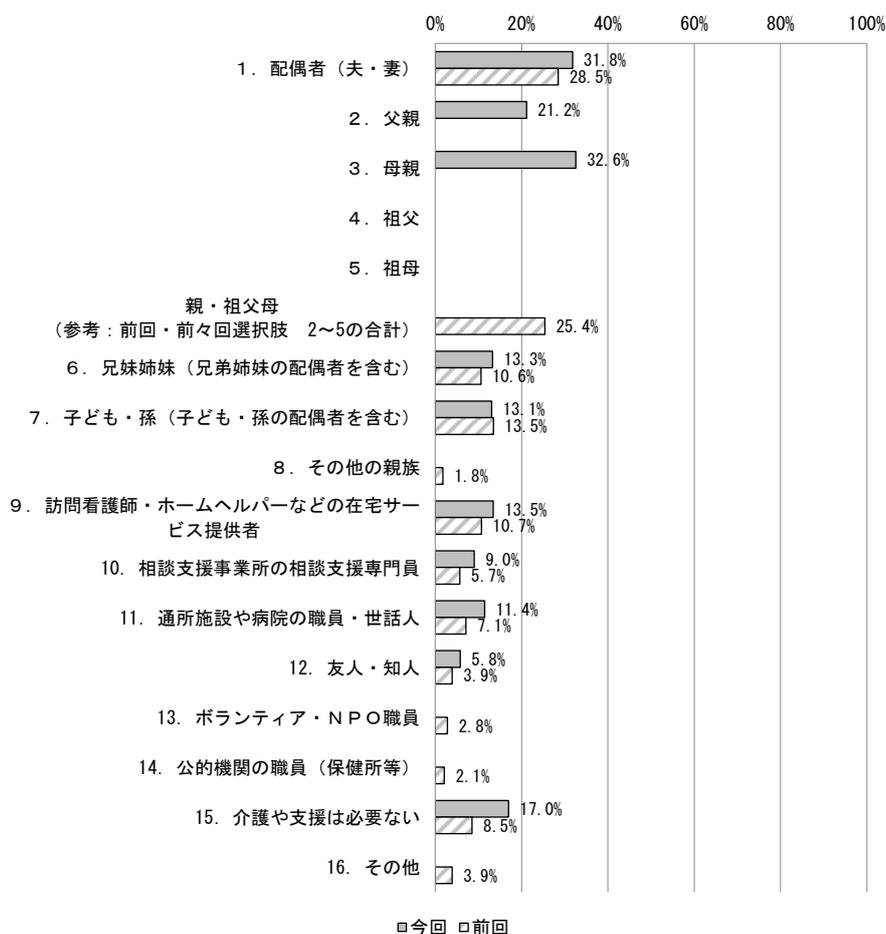
9. その他の 親族	10. グループ ホームや福祉 ホームの入居 者	11. その他
20	42	29
1.4	3.0	2.1
4	6	18
0.5	0.8	2.4
7	33	1
3.0	14.3	0.4
6	2	9
2.2	0.7	3.3
3	1	1
2.0	0.7	0.7

問8 あなたの介護や支援をしている方はどなたですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 配偶者（夫・妻）
2. 父親
3. 母親
4. 祖父
5. 祖母
6. 兄弟姉妹（兄弟姉妹の配偶者を含む）
7. 子ども・孫（子ども・孫の配偶者を含む）
8. その他の親族
9. 訪問看護師・ホームヘルパーなどの在宅サービス提供者
10. 相談支援事業所の相談支援専門員
11. 通所施設や病院の職員・世話人
12. 友人・知人
13. ボランティア・NPO職員
14. 公的機関の職員（保健所等）
15. 介護や支援は必要ない
16. その他

主たる介護・支援者は「母親」が約33%、「配偶者」が約32%

- ・介護や支援をしている人は、全体では「母親」が約33%、「配偶者」が約32%となっており、前回調査と比較すると増加しています。
- ・また、「介護や支援は必要ない」が17%に上り、前回調査から約8%増加しています。
- ・障害別にみると、「身体障害」、「難病」の方では「配偶者」が最も多く、また、「知的障害」、「精神障害」の方では「母親」が最も多くなっています。
- ・なお、今回調査の「2. 父親、3. 母親、4. 祖父、5. 祖母」については、前回及び前々回調査においては、「親・祖父母」として選択肢を合わせていたため、参考データとして示しています。

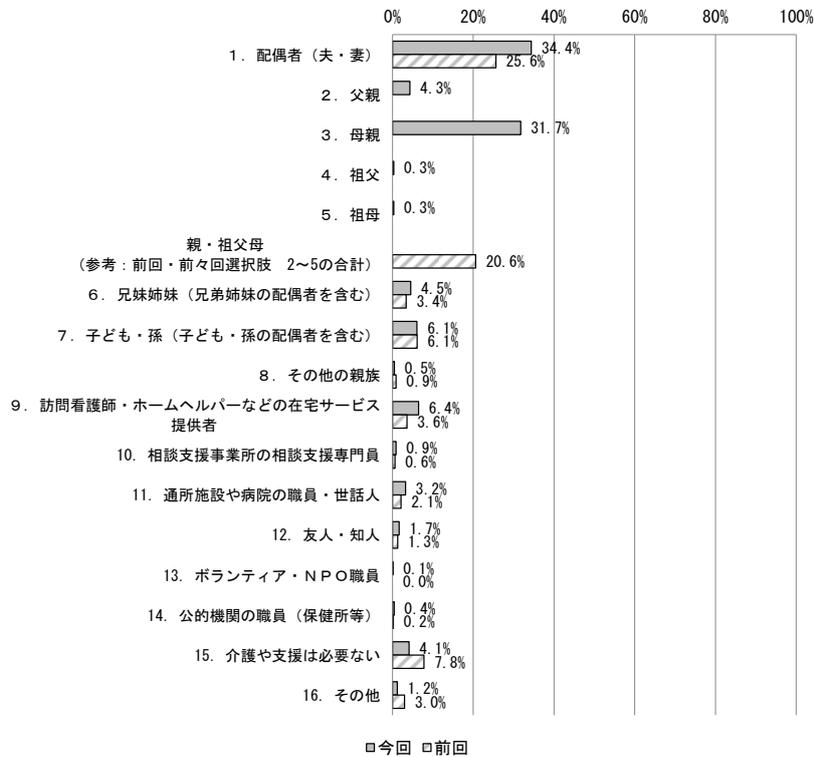


		回答者数	1. 配偶者 (夫・妻)	2. 父親	3. 母親	4. 祖父	5. 祖母	6. 兄弟姉妹 (兄弟姉妹の 配偶者を含む)	7. 子ども・孫 (子ども・孫の 配偶者を含む)	8. その他の 親族
総計	人数	1,241	395	263	404	12	30	165	162	25
	構成比(%)		31.8	21.2	32.6	1.0	2.4	13.3	13.1	2.0
身体障害	人数	654	304	47	79	1	5	56	132	9
	構成比(%)		46.5	7.2	12.1	0.2	0.8	8.6	20.2	1.4
知的障害	人数	229	1	141	191	10	22	64	0	6
	構成比(%)		0.4	61.6	83.4	4.4	9.6	27.9	0.0	2.6
精神障害	人数	242	47	68	115	1	3	37	14	8
	構成比(%)		19.4	28.1	47.5	0.4	1.2	15.3	5.8	3.3
難病	人数	116	43	7	19	0	0	8	16	2
	構成比(%)		37.1	6.0	16.4	0.0	0.0	6.9	13.8	1.7

9. 訪問看護師・ホームヘルパーなどの在宅サービス提供者	10. 相談支援事業所の相談支援専門員	11. 通所施設や病院の職員・世話人	12. 友人・知人	13. ボランティア・NPO職員	14. 公的機関の職員(保健所等)	15. 介護や支援は必要ない	16. その他
167	112	142	72	23	42	211	49
13.5	9.0	11.4	5.8	1.9	3.4	17.0	3.9
102	29	33	34	5	6	142	17
15.6	4.4	5.0	5.2	0.8	0.9	21.7	2.6
20	47	69	6	12	13	1	10
8.7	20.5	30.1	2.6	5.2	5.7	0.4	4.4
33	32	32	25	6	21	28	20
13.6	13.2	13.2	10.3	2.5	8.7	11.6	8.3
12	4	8	7	0	2	40	2
10.3	3.4	6.9	6.0	0.0	1.7	34.5	1.7

問8-A 問8-1で回答した中で主に介護や支援をしている方

- ・「問8」で回答した介護・支援者の中で、主に介護や支援をしている人は、全体では「配偶者」が約34%と最も多く、次いで「母親」が約32%となっており、「配偶者」は前回調査と比較すると約8%増加しています。
- ・なお、今回調査の「2. 父親、3. 母親、4. 祖父、5. 祖母」については、前回及び前々回調査においては、「親・祖父母」として選択肢を合わせていたため、参考データとして示しています。



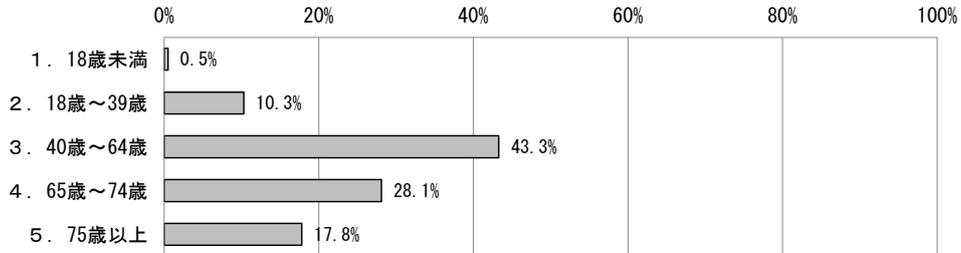
	回答者数	1. 配偶者 (夫・妻)	2. 父親	3. 母親	4. 祖父	5. 祖母	6. 兄妹姉妹 (兄弟姉妹の配偶者を含む)	7. 子ども・孫 (子ども・孫の配偶者を含む)	8. その他の親族	
		総計	人数	1,024	352	44	325	3	3	46
	構成比 (%)	100.0	34.4	4.3	31.7	0.3	0.3	4.5	6.1	0.5
身体障害	人数	510	271	11	60	1	2	21	48	4
	構成比 (%)	100.0	53.1	2.2	11.8	0.2	0.4	4.1	9.4	0.8
知的障害	人数	223	2	19	167	1	1	10	0	0
	構成比 (%)	100.0	0.9	8.5	74.9	0.4	0.4	4.5	0.0	0.0
精神障害	人数	208	40	14	85	1	0	11	8	1
	構成比 (%)	100.0	19.2	6.7	40.9	0.5	0.0	5.3	3.8	0.5
難病	人数	83	39	0	13	0	0	4	6	0
	構成比 (%)	100.0	47.0	0.0	15.7	0.0	0.0	4.8	7.2	0.0

9. 訪問看護師・ホームヘルパーなどの在宅サービス提供者	10. 相談支援事業所の相談支援専門員	11. 通所施設や病院の職員・世話人	12. 友人・知人	13. ボランティア・NPO職員	14. 公的機関の職員 (保健所等)	15. 介護や支援は必要ない	16. その他
66	9	33	17	1	4	42	12
6.4	0.9	3.2	1.7	0.1	0.4	4.1	1.2
40	1	7	12	0	0	24	8
7.8	0.2	1.4	2.4	0.0	0.0	4.7	1.6
2	1	19	0	1	0	0	0
0.9	0.4	8.5	0.0	0.4	0.0	0.0	0.0
17	7	7	3	0	3	7	4
8.2	3.4	3.4	1.4	0.0	1.4	3.4	1.9
7	0	0	2	0	1	11	0
8.4	0.0	0.0	2.4	0.0	1.2	13.3	0.0

問8-B 問8-Aの「主に介護や支援をしている人」の年齢はいくつですか。(1つに○)

1. 18歳未満 2. 18歳～39歳 3. 40歳～64歳
4. 65歳～74歳 5. 75歳以上

・「問8-A」で回答した介護・支援者の年齢は、「40歳～64歳」が43.3%と最も多く、次いで、「65歳～74歳」が28.1%、「75歳以上」が17.8%となっています。また、65歳以上の高齢者は、全体では45.9%となります。



		回答者数	1. 18歳未満	2. 18歳～39歳	3. 40歳～64歳	4. 65歳～74歳	5. 75歳以上
総計	人数	978	5	101	423	275	174
	構成比 (%)	100.0	0.5	10.3	43.3	28.1	17.8
身体障害	人数	485	3	39	185	165	93
	構成比 (%)	100.0	0.6	8.0	38.1	34.0	19.2
知的障害	人数	227	0	24	123	45	35
	構成比 (%)	100.0	0.0	10.6	54.2	19.8	15.4
精神障害	人数	193	1	30	80	47	35
	構成比 (%)	100.0	0.5	15.5	41.5	24.4	18.1
難病	人数	73	1	8	35	18	11
	構成比 (%)	100.0	1.4	11.0	47.9	24.7	15.1

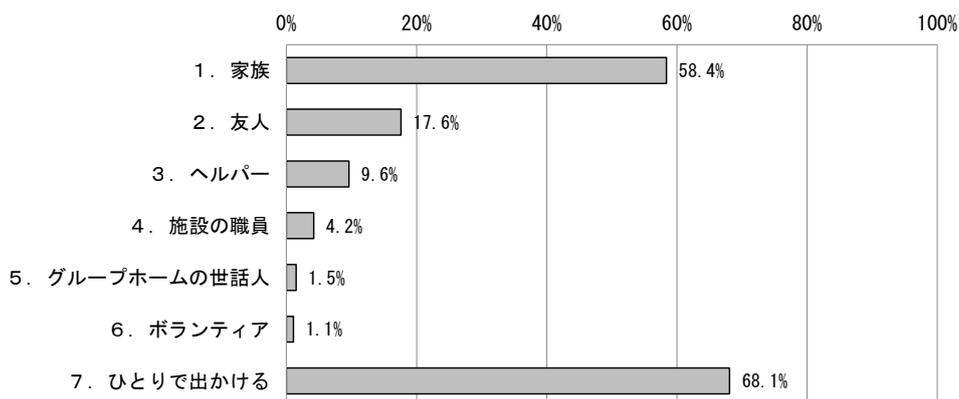
日頃の活動のことについて（問9～問13）

問9 あなたは、外出するとき、どなたと一緒に出かけますか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|----------------|-----------|
| 1. 家族 | 2. 友人 |
| 3. ヘルパー | 4. 施設の職員 |
| 5. グループホームの世話人 | 6. ボランティア |
| 7. ひとりで出かける | |

「ひとりで出かける」が約68%、「家族」が約58%

- ・一緒に出かける方は、「一人で出かける」が約68%と最も多く、次いで「家族」が約58%となっています。
- ・障害別にみると、「知的障害」の方は「家族」が約85%と最も多く、次いで「ヘルパー」が約34%となっています。
- ・他の障害の方は「ひとりで出かける」が最も多くなっています。



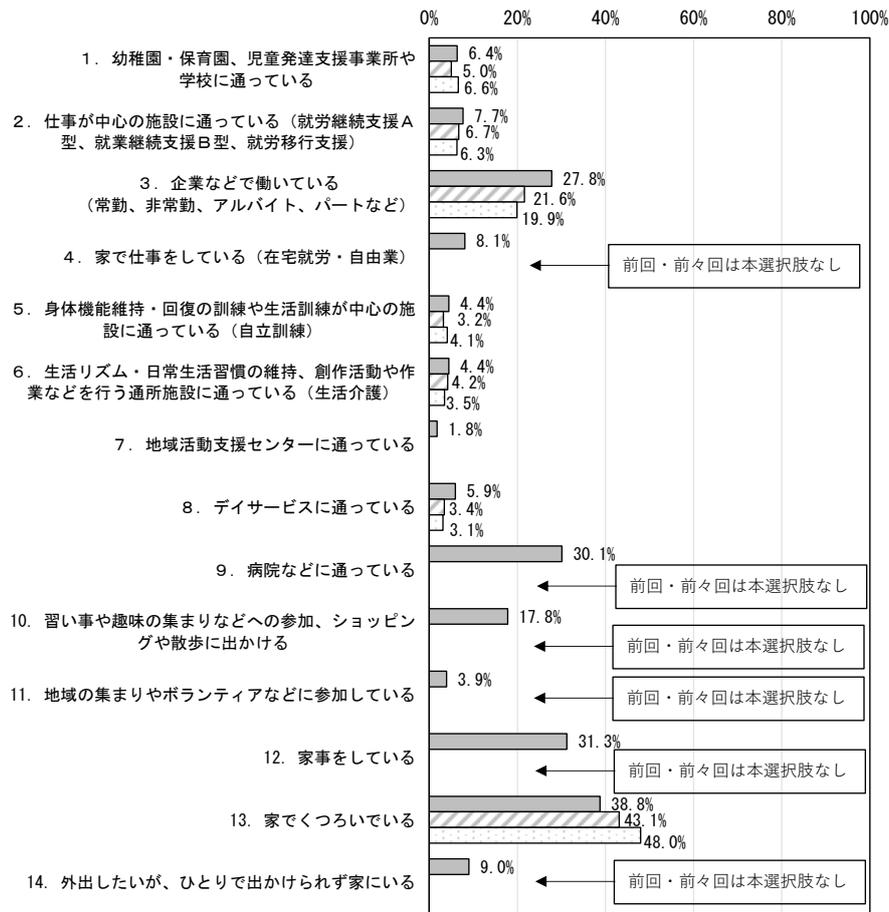
		回答者数	1. 家族	2. 友人	3. ヘルパー	4. 施設の職員	5. グループホームの世話人	6. ボランティア	7. ひとりで出かける
総計	人数	1,396	815	245	134	58	21	15	950
	構成比 (%)		58.4	17.6	9.6	4.2	1.5	1.1	68.1
身体障害	人数	745	398	127	47	15	1	3	536
	構成比 (%)		53.4	17.0	6.3	2.0	0.1	0.4	71.9
知的障害	人数	235	200	22	79	36	19	12	68
	構成比 (%)		85.1	9.4	33.6	15.3	8.1	5.1	28.9
精神障害	人数	271	143	57	4	6	1	0	228
	構成比 (%)		52.8	21.0	1.5	2.2	0.4	0.0	84.1
難病	人数	145	74	39	4	1	0	0	118
	構成比 (%)		51.0	26.9	2.8	0.7	0.0	0.0	81.4

問10 あなたは、平日の日中、主にどのように過ごしていますか。(あてはあるものすべてに○)

1. 幼稚園・保育園、児童発達支援事業所や学校に通っている
2. 仕事を中心の施設に通っている(就労継続支援A型、就労継続支援B型、就労移行支援)
3. 企業などで働いている(常勤、非常勤、アルバイト、パートなど)
4. 家で仕事をしている(在宅就労・自由業)
5. 身体機能維持・回復の訓練や生活訓練が中心の施設に通っている(自立訓練)
6. 生活リズム・日常生活習慣の維持、創作活動や作業などを行う通所施設に通っている(生活介護)
7. 地域活動支援センターに通っている
8. デイサービスに通っている
9. 病院などに通っている
10. 習い事や趣味の集まりなどへの参加、ショッピングや散歩に出かける
11. 地域の集まりやボランティアなどに参加している
12. 家事をしている
13. 家でくつろいでいる
14. 外出したいが、出かけられず家にいる

日中の過ごし方は「家でくつろいでいる」が約39%

- 平日の日中の過ごし方は、全体では「家でくつろいでいる」が約39%となっていますが、前回・前々回と比較すると、減少傾向にあります。
- 一方、「企業などで働いている(常勤、非常勤、アルバイト、パートなど)」が約28%に上り、前回・前々回調査と比較すると、増加傾向にあります。
- 障害別にみると、「知的障害」の方は、「仕事を中心の施設に通っている」が約32%と最も多く、次いで「幼稚園・保育園、児童発達支援事業所や学校に通っている」が約27%、「難病」の方は、「家事をしている」が約50%となっております。



□今回 □前回 □前々回

		回答者数	1. 幼稚園・保育園、児童発達支援事業所や学校に通っている	2. 仕事を中心の施設に通っている	3. 企業などで働いている	4. 家で仕事をしている	5. 身体機能維持・回復の訓練や生活訓練が中心の施設に通っている	6. 生活リズム・日常生活習慣の維持、創作活動や作業などを行う通所施設に通っている	7. 地域活動支援センターに通っている	8. デイサービスに通っている
総計	人数	1,398	89	107	389	113	62	62	25	83
	構成比 (%)		6.4	7.7	27.8	8.1	4.4	4.4	1.8	5.9
身体障害	人数	747	24	3	207	73	47	14	10	58
	構成比 (%)		3.2	0.4	27.7	9.8	6.3	1.9	1.3	7.8
知的障害	人数	230	61	74	37	3	8	37	6	8
	構成比 (%)		26.5	32.2	16.1	1.3	3.5	16.1	2.6	3.5
精神障害	人数	274	2	28	89	16	3	10	9	10
	構成比 (%)		0.7	10.2	32.5	5.8	1.1	3.6	3.3	3.6
難病	人数	147	2	2	56	21	4	1	0	7
	構成比 (%)		1.4	1.4	38.1	14.3	2.7	0.7	0.0	4.8

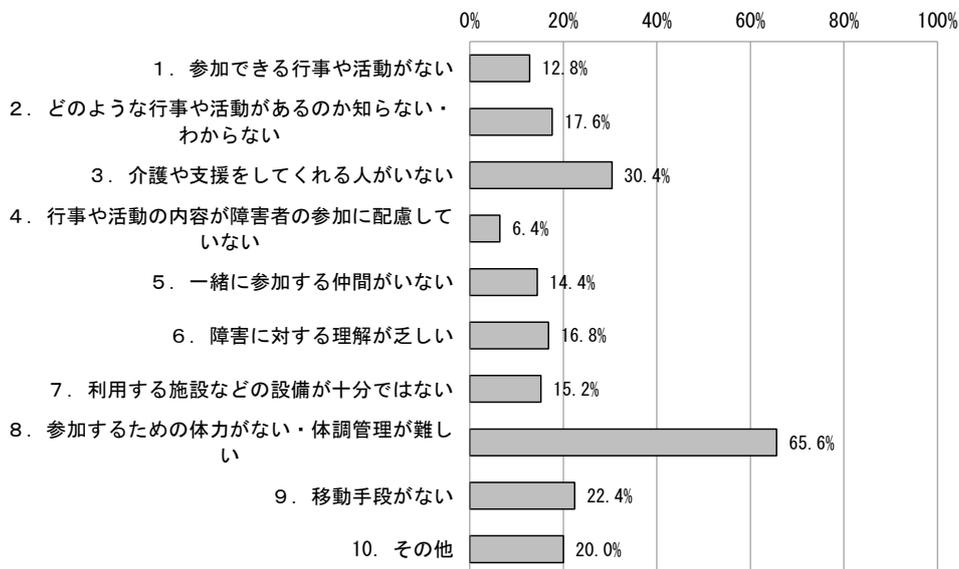
	9. 病院などに通っている	10. 習い事や趣味の集まりなどへの参加、ショッピングや散歩に出かける	11. 地域の集まりやボランティアなどに参加している	12. 家事をしている	13. 家でくつろいでいる	14. 外出したいが、ひとりで出かけられず家にいる
	421	249	55	437	542	126
	30.1	17.8	3.9	31.3	38.8	9.0
	258	156	42	262	344	62
	34.5	20.9	5.6	35.1	46.1	8.3
	17	6	2	10	23	6
	7.4	2.6	0.9	4.3	10.0	2.6
	100	52	8	91	114	48
	36.5	19.0	2.9	33.2	41.6	17.5
	46	35	3	74	61	10
	31.3	23.8	2.0	50.3	41.5	6.8

問 11 問 10 で、「15. 外出したいが、出かけられず家にいる」と回答した方にお聞きします。出かけられない理由は何ですか。(あてはまるものすべてに○)

1. 参加できる行事や活動がない
2. どのような行事や活動があるのか知らない・わからない
3. 介護や支援をしてくれる人がいない
4. 行事や活動の内容が障害者の参加に配慮していない
5. 一緒に参加する仲間がいない
6. 障害に対する理解が乏しい
7. 利用する施設などの設備が十分ではない
8. 参加するための体力がない・体調管理が難しい
9. 移動手段がない
10. その他

出かけられない理由は「体力がない・体調管理が難しい」が約 66%

- ・出かけられない理由は、「体力がない・体調管理が難しい」が約66%となっています。
- ・次いで「介護や支援をしている人がいない」が約30%となっています。



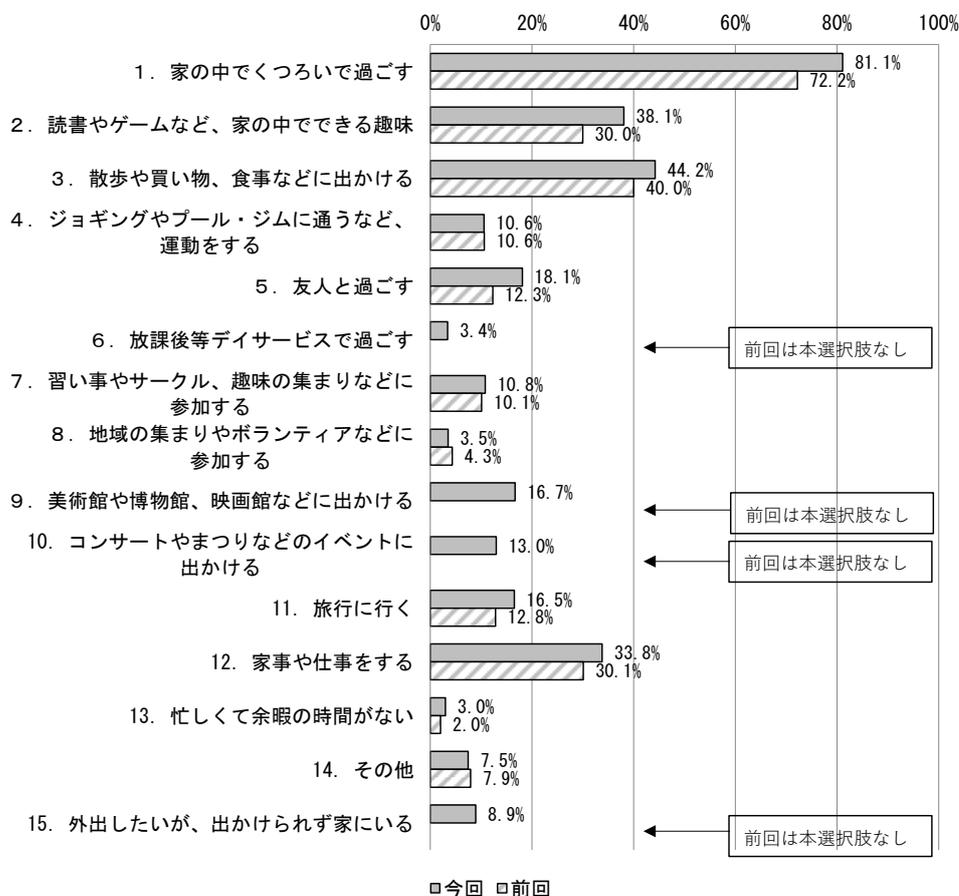
	回答者数	1. 参加できる行事や活動がない	2. どのような行事や活動があるのか知らない・わからない	3. 介護や支援をしてくれる人がいない	4. 行事や活動の内容が障害者の参加に配慮していない	5. 一緒に参加する仲間がいない	6. 障害に対する理解が乏しい	7. 利用する施設などの設備が十分ではない	8. 参加するための体力がない・体調管理が難しい	9. 移動手段がない	10. その他												
		人数	構成比 (%)	人数	構成比 (%)	人数	構成比 (%)	人数	構成比 (%)	人数	構成比 (%)	人数	構成比 (%)										
総計	125	16	12.8	22	17.6	38	30.4	8	6.4	18	14.4	21	16.8	19	15.2	82	65.6	22.4	20.0	28	22.4	25	20.0
身体障害	62	7	11.3	7	11.3	25	40.3	5	8.1	5	8.1	8	12.9	11	17.7	33	53.2	38.7	19.4	24	38.7	12	19.4
知的障害	6	1	16.7	2	33.3	2	33.3	0	0.0	1	16.7	1	16.7	1	16.7	3	50.0	16.7	16.7	1	16.7	1	16.7
精神障害	47	8	17.0	13	27.7	8	17.0	3	6.4	12	25.5	12	25.5	7	14.9	38	80.9	4.3	25.5	2	4.3	12	25.5
難病	10	0	0.0	0	0.0	3	30.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	0	0.0	8	80.0	10.0	0.0	1	10.0	0	0.0

問12 あなたは、平日の夕方から夜（学校・通所施設・企業等からの帰宅後）や休日はどのように過ごしていますか。（あてはまるものすべてに○）

1. 家の中でくつろいで過ごす
2. 読書やゲームなど、家の中でできる趣味で過ごす
3. 散歩や買い物、食事などに出かける
4. ジョギングやプール・ジムに通うなど、運動をする
5. 友人と過ごす
6. 放課後等デイサービスで過ごす
7. 習い事やサークル、趣味の集まりなどに参加する
8. 地域の集まりやボランティアなどに参加する
9. 美術館や博物館、映画館などに出かける
10. コンサートや祭りなどのイベントに出かける
11. 旅行に行く
12. 家事や仕事をする
13. 忙しくて余暇の時間がない
14. その他
15. 外出したいが、出かけられず家にいる

平日の夕方から夜や休日は「家の中でくつろいで過ごす」が約81%

- 平日の夕方から夜や休日の過ごし方は、「家の中でくつろいで過ごす」が約81%、次いで「散歩や買い物、食事などに出かける」が約44%となっています。
- 前回調査と比較すると、いずれも増加傾向にあるほか、「読書やゲームなど、家の中でできる趣味」、「家事や仕事をする」なども増加傾向にあります。



		回答者数	1. 家の中でくつろいで過ごす	2. 読書やゲームなど、家の中でできる趣味	3. 散歩や買い物、食事などに出かける	4. ジョギングやプール・ジムに通うなど、運動をする	5. 友人と過ごす	6. 放課後等デイサービスで過ごす	7. 習い事やサークル、趣味の集まりなどに参加する	8. 地域の集まりやボランティアなどに参加する
総計	人数	1381	1,120	526	611	146	250	47	149	48
	構成比(%)		81.1	38.1	44.2	10.6	18.1	3.4	10.8	3.5
身体障害	人数	739	607	251	304	72	143	5	64	30
	構成比(%)		82.1	34.0	41.1	9.7	19.4	0.7	8.7	4.1
知的障害	人数	230	188	107	119	34	22	39	45	10
	構成比(%)		81.7	46.5	51.7	14.8	9.6	17.0	19.6	4.3
精神障害	人数	269	207	115	123	28	50	3	19	7
	構成比(%)		77.0	42.8	45.7	10.4	18.6	1.1	7.1	2.6
難病	人数	143	118	53	65	12	35	0	21	1
	構成比(%)		82.5	37.1	45.5	8.4	24.5	0.0	14.7	0.7

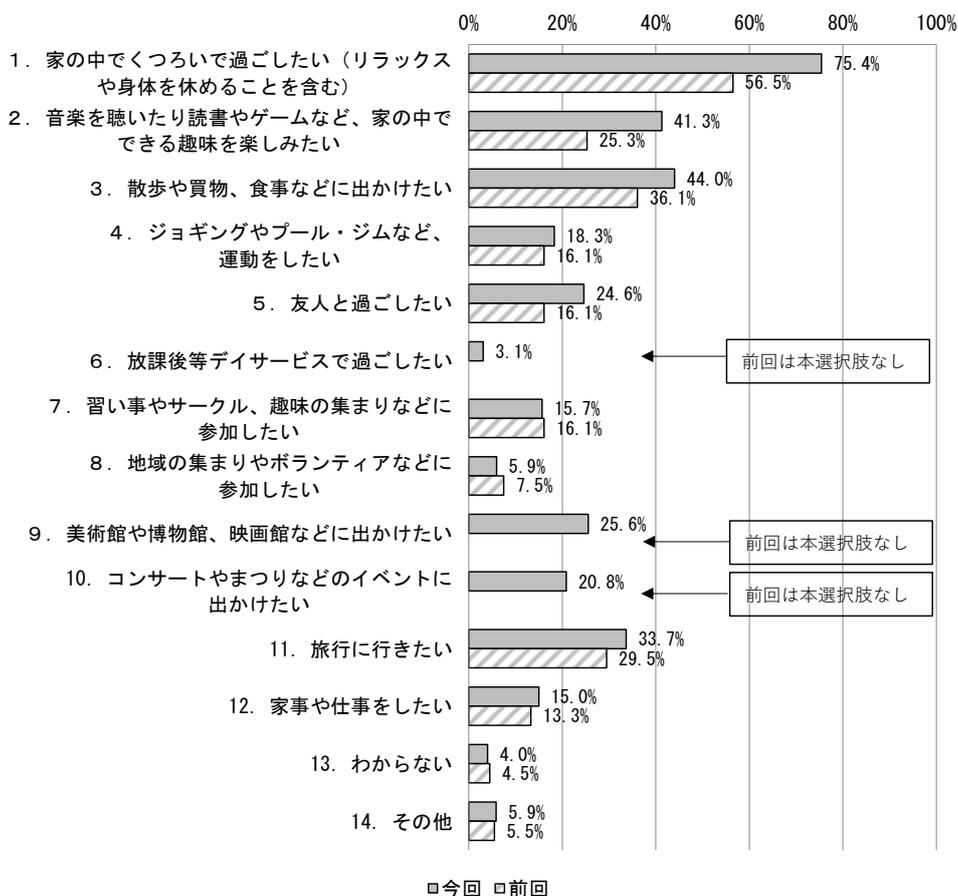
9. 美術館や博物館、映画館などに出かける	10. コンサートやまつりなどのイベントに出かける	11. 旅行に行く	12. 家事や仕事をする	13. 忙しくて余暇の時間がない	14. その他	15. 外出したいが、出かけられず家にいる
230	179	228	467	41	103	123
16.7	13.0	16.5	33.8	3.0	7.5	8.9
127	80	134	253	28	46	59
17.2	10.8	18.1	34.2	3.8	6.2	8.0
33	39	36	20	1	20	10
14.3	17.0	15.7	8.7	0.4	8.7	4.3
47	40	35	111	8	28	44
17.5	14.9	13.0	41.3	3.0	10.4	16.4
23	20	23	83	4	9	10
16.1	14.0	16.1	58.0	2.8	6.3	7.0

問 13 あなたは、平日の夕方から夜（学校・施設・企業等からの帰宅後）や休日はどのような過ごし方を望んでいますか。（あてはまるものすべてに○）

1. 家の中でくつろいで過ごしたい（リラックスや身体を休めることを含む）
2. 音楽を聴いたり読書やゲームなど、家の中でできる趣味を楽しみたい
3. 散歩や買い物、食事などに出かけたい
4. ジョギングやプール・ジムなど、運動をしたい
5. 友人と過ごしたい
6. 放課後等デイサービスで過ごしたい
7. 習い事やサークル、趣味の集まりなどに参加したい
8. 地域の集まりやボランティアなどに参加したい
9. 美術館や博物館、映画館などへ出かけたい
10. コンサートや祭りなどのイベントに出かけたい
11. 旅行に行きたい
12. 家事や仕事をしたい
13. わからない
14. その他

平日の夕方から夜や休日は「家の中でくつろいで過ごしたい」が約 75%

- 平日の夕方から夜や休日の過ごし方の希望は、「家の中でくつろいで過ごしたい（リラックスや身体を休めることを含む）」が約75%、次いで「散歩や買い物、食事などに出かけたい」が44%となっています。
- 前回調査と比較すると、いずれも増加傾向にあるほか、「音楽を聴いたり読書やゲームなど、家の中でできる趣味を楽しみたい」、「旅行に行きたい」なども増加傾向にあります。



		回答者数	1. 家の中でくつろいで過ごしたい	2. 音楽を聴いたり読書やゲームなど、家の中でできる趣味を楽しみたい	3. 散歩や買物、食事などに出かけたい	4. ジョギングやプール・ジムなど、運動をしたい	5. 友人と過ごしたい	6. 放課後等デイサービスで過ごしたい	7. 習い事やサークル、趣味の集まりなどに参加したい	8. 地域の集まりやボランティアなどに参加したい
総計	人数	1295	977	535	570	237	319	40	203	77
	構成比(%)		75.4	41.3	44.0	18.3	24.6	3.1	15.7	5.9
身体障害	人数	695	517	246	277	115	166	8	94	42
	構成比(%)		74.4	35.4	39.9	16.5	23.9	1.2	13.5	6.0
知的障害	人数	196	156	90	112	26	38	29	31	14
	構成比(%)		79.6	45.9	57.1	13.3	19.4	14.8	15.8	7.1
精神障害	人数	265	194	140	114	68	75	3	48	17
	構成比(%)		73.2	52.8	43.0	25.7	28.3	1.1	18.1	6.4
難病	人数	139	110	59	67	28	40	0	30	4
	構成比(%)		79.1	42.4	48.2	20.1	28.8	0.0	21.6	2.9
					9. 美術館や博物館、映画館などに出かけたい	10. コンサートやまつりなどのイベントに出かけたい	11. 旅行に行きたい	12. 家事や仕事をしたい	13. わからない	14. その他
					331	270	436	194	52	76
					25.6	20.8	33.7	15.0	4.0	5.9
					185	139	236	93	21	39
					26.6	20.0	34.0	13.4	3.0	5.6
					29	28	44	11	10	12
					14.8	14.3	22.4	5.6	5.1	6.1
					76	66	94	60	19	19
					28.7	24.9	35.5	22.6	7.2	7.2
					41	37	62	30	2	6
					29.5	26.6	44.6	21.6	1.4	4.3

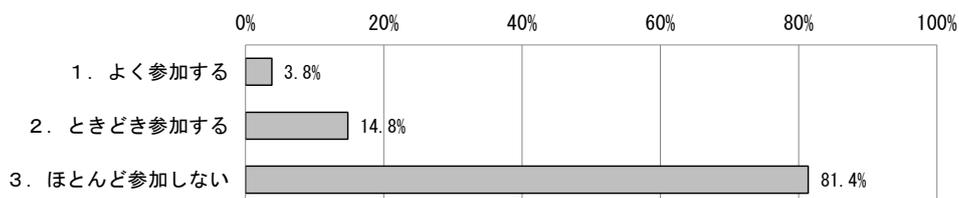
地域の活動への参加について（問 14～問 15）

問 14 あなたは、地域での活動に参加していますか。（1つに〇）

1. よく参加する 2. ときどき参加する 3. ほとんど参加しない

地域での活動への参加は「ほとんど参加しない」が約 81%

- 地域での活動への参加は、「ほとんど参加しない」が約81%となっています。
- 一方、「よく参加する」は約4%と「ときどき参加する」約15%を合わせて、約19%となっております。

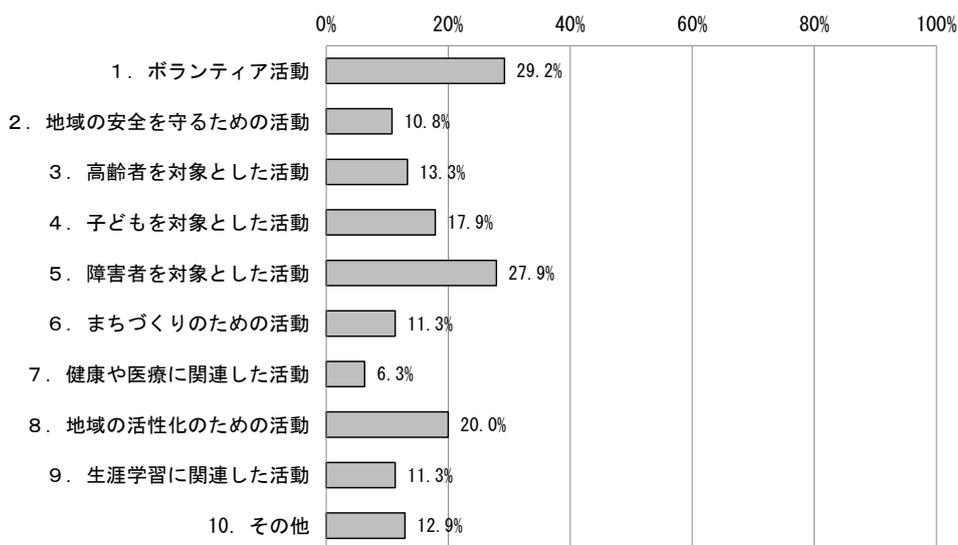


		回答者数	1. よく参加する	2. ときどき参加する	3. ほとんど参加しない
総計	人数	1,315	50	194	1,071
	構成比 (%)	100.0	3.8	14.8	81.4
身体障害	人数	702	32	100	570
	構成比 (%)	100.0	4.6	14.2	81.2
知的障害	人数	220	10	54	156
	構成比 (%)	100.0	4.5	24.5	70.9
精神障害	人数	258	6	28	224
	構成比 (%)	100.0	2.3	10.9	86.8
難病	人数	135	2	12	121
	構成比 (%)	100.0	1.5	8.9	89.6

問15 問14で「1 よく参加する」「2 ときどき参加する」と回答した方にお聞きします。どのような活動に参加していますか。(あてはまるものすべてに○)

- | | |
|-----------------|------------------|
| 1. ボランティア活動 | 2. 地域の安全を守るための活動 |
| 3. 高齢者を対象とした活動 | 4. 子どもを対象とした活動 |
| 5. 障害者を対象とした活動 | 6. まちづくりのための活動 |
| 7. 健康や医療に関連した活動 | 8. 地域の活性化のための活動 |
| 9. 生涯学習に関連した活動 | 10. その他 |

・問14で「よく参加する」、「ときどき参加する」を回答した方が参加している活動は、「ボランティア活動」が約29%と最も多く、次いで「障害者を対象とした活動」が約28%、「地域の活性化のための活動」が20%となっています。



	回答者数	1. ボランティア活動	2. 地域の安全を守るための活動	3. 高齢者を対象とした活動	4. 子どもを対象とした活動	5. 障害者を対象とした活動	6. まちづくりのための活動	7. 健康や医療に関連した活動	8. 地域の活性化のための活動	9. 生涯学習に関連した活動	10. その他
		人数	構成比 (%)	人数	構成比 (%)	人数	構成比 (%)	人数	構成比 (%)	人数	構成比 (%)
総計	240	70	26	32	43	67	27	15	48	27	31
		29.2	10.8	13.3	17.9	27.9	11.3	6.3	20.0	11.3	12.9
身体障害	129	50	16	25	18	21	22	8	29	17	15
		38.8	12.4	19.4	14.0	16.3	17.1	6.2	22.5	13.2	11.6
知的障害	63	6	4	2	16	37	0	1	10	4	6
		9.5	6.3	3.2	25.4	58.7	0.0	1.6	15.9	6.3	9.5
精神障害	34	9	3	2	6	8	4	3	4	5	10
		26.5	8.8	5.9	17.6	23.5	11.8	8.8	11.8	14.7	29.4
難病	14	5	3	3	3	1	1	3	5	1	0
		35.7	21.4	21.4	21.4	7.1	7.1	21.4	35.7	7.1	0.0

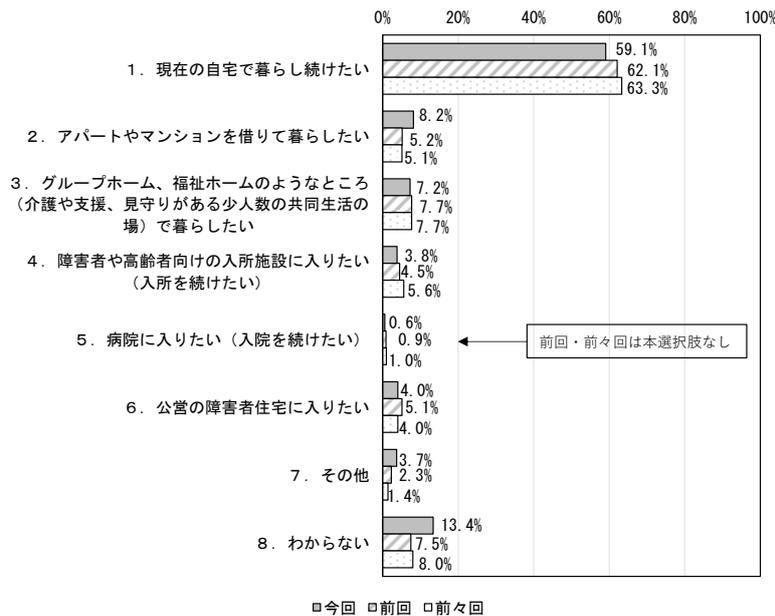
将来の暮らしについて（問 16）

問 16 あなたは、将来、どのような暮らし方をしたいですか。（1つに○）

1. 現在の自宅で暮らし続けたい
2. アパートやマンションを借りて暮らしたい
3. グループホーム、福祉ホームのようなところ（介護や支援、見守りがある少人数の共同生活の場）で暮らしたい
4. 障害者や高齢者向けの入所施設に入りたい（入所を続けたい）
5. 病院に入りたい（入院を続けたい）
6. 公営の障害者住宅に入りたい
7. その他
8. わからない

将来は「現在の自宅で暮らし続けたい」が約59%

- ・将来の暮らしについては、「現在の自宅で暮らし続けたい」が約59%と最も多くなっています。
- ・一方、「わからない」と回答した方が次いでおり、全体では約13%に上っています。
- ・障害別にみると、「知的障害」の方は「グループホーム、福祉ホームのようなところ（介護や視点、見守りがある少人数の共同生活の場）」、「精神障害」の方では「アパートやマンションを借りて暮らしたい」が2番目に多くなっています。



		回答者数	1. 現在の自宅で暮らし続けたい	2. アパートやマンションを借りて暮らしたい	3. グループホーム、福祉ホームのようなところで暮らしたい	4. 障害者や高齢者向けの入所施設に入りたい	5. 病院に入りたい	6. 公営の障害者住宅に入りたい	7. その他	8. わからない
			人数	構成比(%)	人数	構成比(%)	人数	構成比(%)	人数	構成比(%)
総計	人数	1,435	848	117	104	55	8	58	53	192
	構成比(%)	100.0	59.1	8.2	7.2	3.8	0.6	4.0	3.7	13.4
身体障害	人数	756	511	48	15	28	5	38	28	83
	構成比(%)	100.0	67.6	6.3	2.0	3.7	0.7	5.0	3.7	11.0
知的障害	人数	250	88	10	75	23	0	2	4	48
	構成比(%)	100.0	35.2	4.0	30.0	9.2	0.0	0.8	1.6	19.2
精神障害	人数	277	159	40	11	2	3	13	12	37
	構成比(%)	100.0	57.4	14.4	4.0	0.7	1.1	4.7	4.3	13.4
難病	人数	152	90	19	3	2	0	5	9	24
	構成比(%)	100.0	59.2	12.5	2.0	1.3	0.0	3.3	5.9	15.8

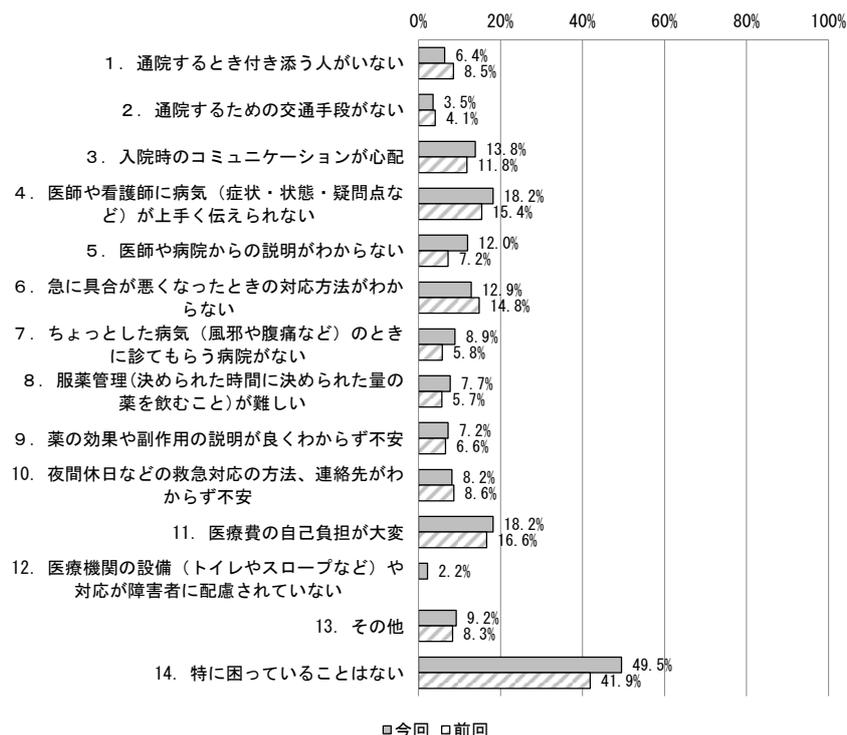
医療について（問17）

問17 あなたは、医療について困っていることはありますか。（あてはまるものすべてに○）

1. 通院するとき付き添う人がいない
2. 通院するための交通手段がない
3. 入院時のコミュニケーションが心配
4. 医師や看護師に病気（症状・状態・疑問点など）が上手く伝えられない
5. 医師や病院からの説明がわからない
6. 急に具合が悪くなったときの対応方法がわからない
7. ちょっとした病気（風邪や腹痛など）のときに診てもらう病院がない
8. 服薬管理（決められた時間に決められた量の薬を飲むこと）が難しい
9. 薬の効果や副作用の説明がよくわからず不安
10. 夜間休日などの救急対応の方法、連絡先がわからず不安
11. 医療費の自己負担が大変
12. 医療機関の設備（トイレやスロープなど）や対応が障害者に配慮されていない
13. その他
14. 特に困っていることはない

「特に困っていることはない」が約50%

- 医療について困っていることは、全体では「特に困っていることはない」が約50%と最も多く、ついで「医療費の自己負担が大変」、「医師や看護師に病気（症状・状態・疑問点など）が上手く伝えられない」が約18%となっています。
- 障害別にみると、「知的障害」の方では「医師や看護師に病気（症状・状態・疑問点など）が上手く伝えられない」が約56%、次いで「入院時のコミュニケーションが心配」が約47%となっています。



		回答者数	1. 通院するとき付き添う人がいない	2. 通院するための交通手段がない	3. 入院時のコミュニケーションが心配	4. 医師や看護師に病気(症状・状態・疑問点など)が上手く伝えられない	5. 医師や病院からの説明がわからない	6. 急に具合が悪くなったときの対応方法がわからない	7. ちょっとした病気のとくに診てもらえない病院がない	8. 服薬管理(決められた時間に決められた量の薬を飲むこと)が難しい
総計	人数	1,359	87	48	188	247	163	175	121	105
	構成比(%)		6.4	3.5	13.8	18.2	12.0	12.9	8.9	7.7
身体障害	人数	711	47	30	49	47	32	74	29	11
	構成比(%)		6.6	4.2	6.9	6.6	4.5	10.4	4.1	1.5
知的障害	人数	226	12	8	106	127	98	13	64	58
	構成比(%)		5.3	3.5	46.9	56.2	43.4	5.8	28.3	25.7
精神障害	人数	269	21	6	27	60	25	70	16	27
	構成比(%)		7.8	2.2	10.0	22.3	9.3	26.0	5.9	10.0
難病	人数	153	7	4	6	13	8	18	12	9
	構成比(%)		4.6	2.6	3.9	8.5	5.2	11.8	7.8	5.9

9. 薬の効果や副作用の説明が良くわからず不安	10. 夜間休日などの救急対応の方法、連絡先がわからず不安	11. 医療費の自己負担が大変	12. 医療機関の設備や対応が障害者に配慮されていない	13. その他	14. 特に困っていることはない
98	111	247	30	125	673
7.2	8.2	18.2	2.2	9.2	49.5
16	40	110	24	48	435
2.3	5.6	15.5	3.4	6.8	61.2
48	30	33	4	21	58
21.2	13.3	14.6	1.8	9.3	25.7
26	32	63	1	42	100
9.7	11.9	23.4	0.4	15.6	37.2
8	9	41	1	14	80
5.2	5.9	26.8	0.7	9.2	52.3

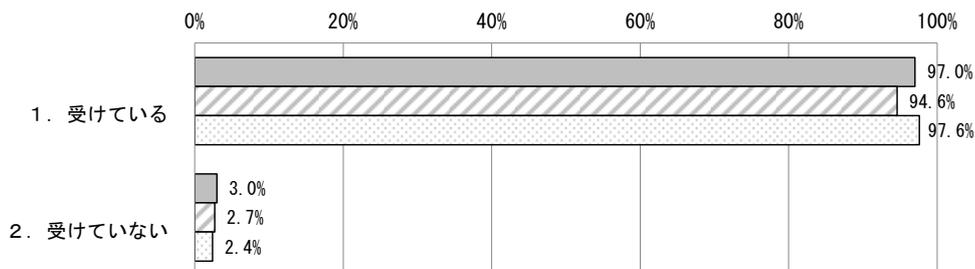
(精神・難病のみ) 現在、精神の疾患・難病として特定された疾患により、治療を受けていますか。(1つに○)

1. 受けている

2. 受けていない

現在、「治療を受けている」人は97%

•精神の疾患又は難病として特定された疾患による治療の有無については、「受けている」が97%となっています。



□今回 □前回 □前々回

		回答者数	1. 受けている	2. 受けていない
総計	人数	435	422	13
	構成比(%)	100.0	97.0	3.0
精神障害	人数	278	270	8
	構成比(%)	100.0	97.1	2.9
難病	人数	157	152	5
	構成比(%)	100.0	96.8	3.2

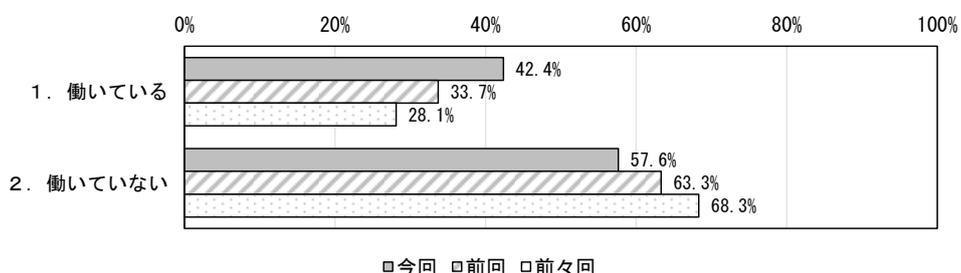
就労について（問 18～問 19）

問 18 あなたは、現在、働いていますか。（1つに○）

1. 働いている 2. 働いていない

「働いていない」が約 58%

- 就労状況は、「働いている」が42.4%となっている、前回・前々回調査と比較すると、増加傾向にあります。
- 一方、「働いていない」方は約58%で、前回・前々回調査と比較すると、減少傾向にあります。
- 障害別にみると、「難病」の方は「働いている」の方が多く、53%となっています。



		回答者数	1. 働いている	2. 働いていない
総計	人数	1,435	608	827
	構成比(%)	100.0	42.4	57.6
身体障害	人数	753	282	471
	構成比(%)	100.0	37.5	62.5
知的障害	人数	254	120	134
	構成比(%)	100.0	47.2	52.8
精神障害	人数	277	126	151
	構成比(%)	100.0	45.5	54.5
難病	人数	151	80	71
	構成比(%)	100.0	53.0	47.0

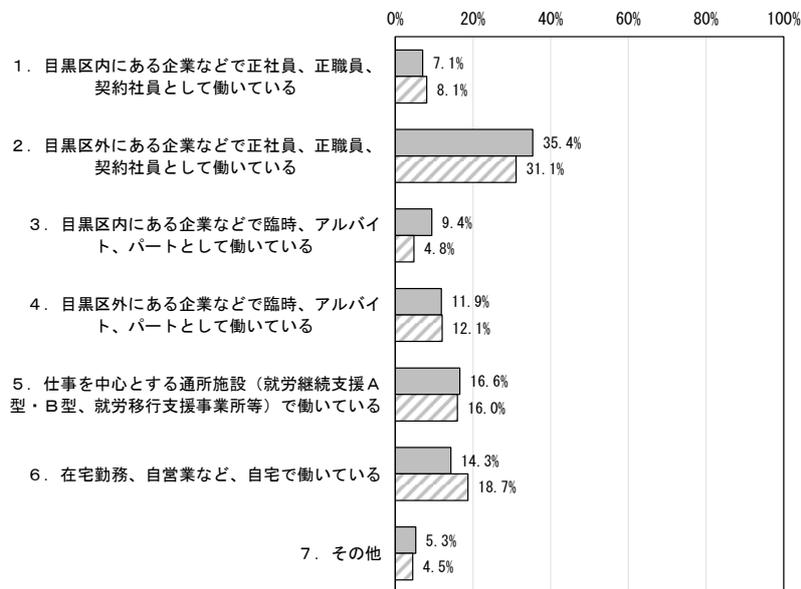
★問 18 で、「1. 働いている」と回答した方にお聞きします。

問 18-A 働いている場所はどこですか。(1つに○)

1. 目黒区内にある企業などで正社員、正職員、契約社員として働いている
2. 目黒区外にある企業などで正社員、正職員、契約社員として働いている
3. 目黒区内にある企業などで臨時、アルバイト、パートとして働いている
4. 目黒区外にある企業などで臨時、アルバイト、パートとして働いている
5. 仕事を中心とする通所施設（就労継続支援A型・B型、就労移行支援事業所等）で働いている
6. 在宅勤務、自営業など、自宅で働いている
7. その他

「区外の企業などで、正社員、正職員、契約社員として働いている」が約 35%

- ・就労場所については、全体では「目黒区外にある企業などで正社員、正職員、契約社員として働いている」が約35%となっています。
- ・障害別にみると、「知的障害」の方は、「仕事を中心とする通所施設で働いている」が最も多く、63%に上っています。



□今回 □前回

		回答者数	1. 目黒区内にある企業などで正社員、正職員、契約社員として働いている	2. 目黒区外にある企業などで正社員、正職員、契約社員として働いている	3. 目黒区内にある企業などで臨時、アルバイト、パートとして働いている	4. 目黒区外にある企業などで臨時、アルバイト、パートとして働いている	5. 仕事を中心とする通所施設（就労継続支援A型・B型、就労移行支援事業所等）で働いている	6. 在宅勤務、自営業など、自宅で働いている	7. その他
			人数	構成比(%)	人数	構成比(%)	人数	構成比(%)	人数
総計	人数	607	43	215	57	72	101	87	32
	構成比(%)	100.0	7.1	35.4	9.4	11.9	16.6	14.3	5.3
身体障害	人数	282	25	124	28	27	3	57	18
	構成比(%)	100.0	8.9	44.0	9.9	9.6	1.1	20.2	6.4
知的障害	人数	119	3	21	4	11	75	1	4
	構成比(%)	100.0	2.5	17.6	3.4	9.2	63.0	0.8	3.4
精神障害	人数	126	6	44	14	23	22	12	5
	構成比(%)	100.0	4.8	34.9	11.1	18.3	17.5	9.5	4.0
難病	人数	80	9	26	11	11	1	17	5
	構成比(%)	100.0	11.3	32.5	13.8	13.8	1.3	21.3	6.3

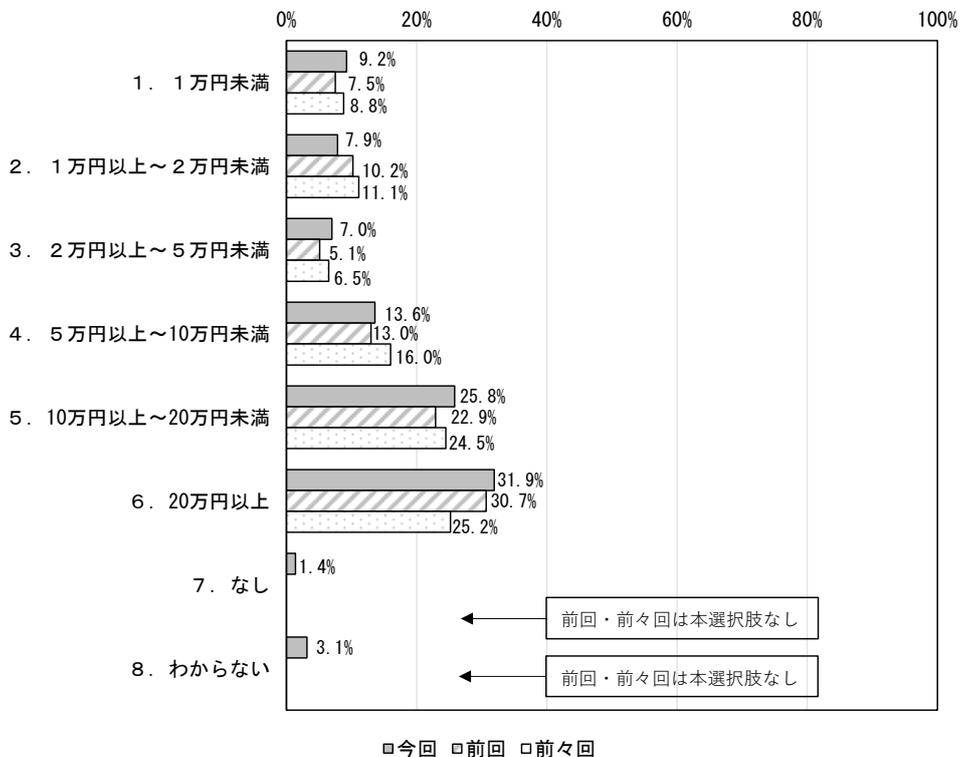
★問 18 で、「1. 働いている」と回答した方にお聞きします。

問 18-B 働いて得る収入（給料や工賃など）はどれくらいですか。差し支えない範囲でお答えください。（1つに○）

- | | |
|------------------|-----------------|
| 1. 1万円未満 | 2. 1万円以上～2万円未満 |
| 3. 2万円以上～5万円未満 | 4. 5万円以上～10万円未満 |
| 5. 10万円以上～20万円未満 | 6. 20万円以上 |
| 7. なし | 8. わからない |

月収は「20万円以上」が約32%

- ・月収は、「20万円以上」が約32%、次いで「10万円以上～20万円未満」が約26%となっており、いずれも増加傾向にあります。
- ・障害別にみると、「身体障害」、「難病」の方は「20万円以上」が最も多く、「精神障害」の方は「10万円以上～20万円未満」、「知的障害」の方は「1万円以上～2万円未満」が多くなっています。



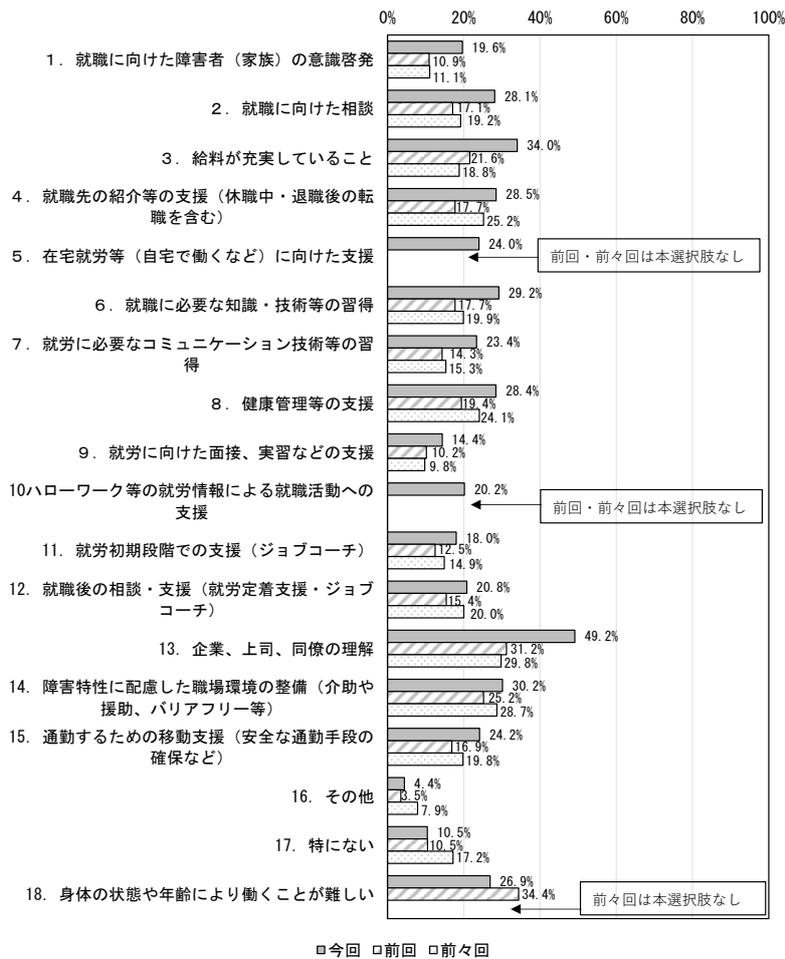
		回答者数	1. 1万円未満	2. 1万円以上～2万円未満	3. 2万円以上～5万円未満	4. 5万円以上～10万円未満	5. 10万円以上～20万円未満	6. 20万円以上	7. なし	8. わからない
			人数	構成比 (%)	人数	構成比 (%)	人数	構成比 (%)	人数	構成比 (%)
総計	人数	573	53	45	40	78	148	183	8	18
	構成比 (%)	100.0	9.2	7.9	7.0	13.6	25.8	31.9	1.4	3.1
身体障害	人数	262	8	6	15	40	57	125	6	5
	構成比 (%)	100.0	3.1	2.3	5.7	15.3	21.8	47.7	2.3	1.9
知的障害	人数	115	27	33	13	11	27	1		3
	構成比 (%)	100.0	23.5	28.7	11.3	9.6	23.5	0.9		2.6
精神障害	人数	120	14	6	8	18	45	21	2	6
	構成比 (%)	100.0	11.7	5.0	6.7	15.0	37.5	17.5	1.7	5.0
難病	人数	76	4	0	4	9	19	36	0	4
	構成比 (%)	100.0	5.3	0.0	5.3	11.8	25.0	47.4	0.0	5.3

問 19 あなたは、障害のある方が企業などで働くために重要と思うことはどれですか。現在働いていない方や再就職を考えている方もお答えください。（あてはまるものすべてに○）

1. 就職に向けた障害者（家族）の意識啓発
2. 就職に向けた相談
3. 給料が充実していること
4. 就職先の紹介等の支援（休職中・退職後の転職を含む）
5. 在宅就労等（自宅で働くなど）に向けた支援
6. 就職に必要な知識・技術等の習得
7. 就労に必要なコミュニケーション技術等の習得
8. 健康管理等の支援
9. 就労に向けた面接、実習などの支援
10. ハローワーク等の就労情報による就職活動への支援
11. 就労初期段階での支援（就労移行支援）
12. 就職後の相談・支援（就労定着支援・ジョブコーチ）
13. 企業、上司、同僚の理解
14. 障害特性に配慮した職場環境の整備（介助や援助、バリアフリー等）
15. 通勤するための移動支援（安全な通勤手段の確保など）
16. その他
17. 特にない
18. 身体の状態や年齢により働くことが難しい

働くために重要なことは「企業、上司、同僚の理解」が約 49%

- 働くために重要と思うことは、全体では「企業、上司、同僚の理解」が約49%に上っています。
- 障害別にみても「企業、上司、同僚の理解」が最も多くなっていますが、「身体障害」の方では「障害特性に配慮した職場環境の整備（介助や援助、バリアフリー等）」、「知的障害」の方では「就労に必要なコミュニケーション技術等の習得」、「精神障害」の方では「給料が充実していること」、「難病」の方では「健康管理等の支援」が次いでおり、障害の種類によって違いが出ています。



	回答者数	1. 就職に向けた障害者(家族)の意識啓発	2. 就職に向けた相談	3. 給料が充実していること	4. 就職先の紹介等の支援	5. 在宅就労等(自宅で働くなど)に向けた支援	6. 就職に必要な知識・技術等の習得	7. 就労に必要なコミュニケーション技術等の習得	8. 健康管理等の支援	9. 就労に向けた面接、実習などの支援
		人数	構成比(%)	人数	構成比(%)	人数	構成比(%)	人数	構成比(%)	人数
総計	1,308	257	368	445	373	314	382	306	372	188
身体障害	698	133	174	208	185	166	182	113	168	63
知的障害	204	49	45	45	42	12	74	83	49	40
精神障害	267	53	105	141	102	84	91	83	101	68
難病	139	22	44	51	44	52	35	27	54	17

10. ハローワーク等の就労情報による就職活動への支援	11. 就労初期段階での支援	12. 就職後の相談・支援	13. 企業、上司、同僚の理解	14. 障害特性に配慮した職場環境の整備	15. 通勤するための移動支援	16. その他	17. 特になし	18. 身体の状態や年齢により働くことが難しい
264	236	272	643	395	316	58	137	352
20.2	18.0	20.8	49.2	30.2	24.2	4.4	10.5	26.9
116	83	115	296	234	181	21	92	203
16.6	11.9	16.5	42.4	33.5	25.9	3.0	13.2	29.1
39	67	45	100	32	49	13	13	57
19.1	32.8	22.1	49.0	15.7	24.0	6.4	6.4	27.9
83	67	80	164	80	45	18	22	68
31.1	25.1	30.0	61.4	30.0	16.9	6.7	8.2	25.5
26	19	32	83	49	41	6	10	24
18.7	13.7	23.0	59.7	35.3	29.5	4.3	7.2	17.3

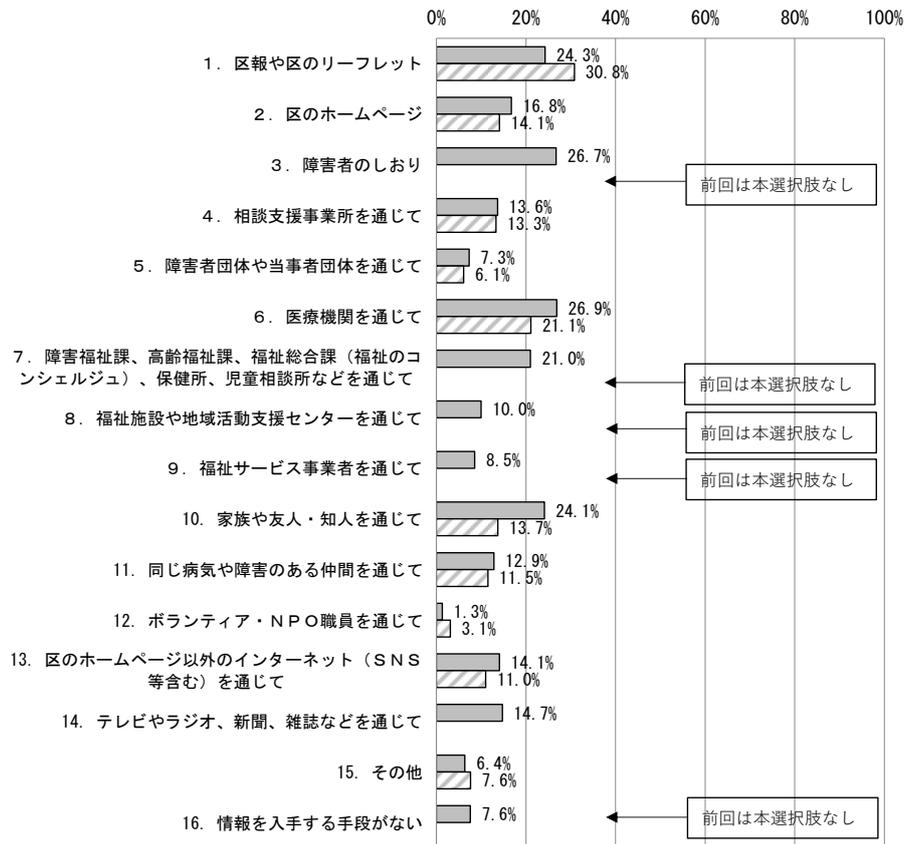
情報の入手方法について（問 20）

問 20 あなたは、症状や障害のこと、自分が使えるサービスのことについて、どのように（どこで）情報を得ていますか。（あてはまるものすべてに○）

1. 区報や区のリーフレット
2. 区のホームページ
3. 障害者のしおり
4. 相談支援事業所を通じて
5. 障害者団体や当事者団体を通じて
6. 医療機関を通じて
7. 障害福祉課、高齢福祉課、福祉総合課（福祉のコンシェルジュ）、保健所、児童相談所などを通じて
8. 福祉施設や地域活動支援センター等を通じて
9. 福祉サービス事業者を通じて
10. 家族や友人・知人を通じて
11. 同じ病気や障害のある仲間を通じて
12. ボランティア・NPO職員を通じて
13. 区のホームページ以外のインターネット（SNS等含む）を通じて
14. テレビやラジオ、新聞、雑誌などを通じて
15. その他
16. 情報を入手する手段がない

情報入手方法は「医療機関を通じて」が 26.9%、「障害者のしおり」が 26.7%

- 障害や症状、サービスに関する情報の入手方法は、全体では「医療機関を通じて」が 26.9%、次いで「障害者のしおり」が 26.7%となっています。
- 障害別にみると、「身体障害」の方は「障害者のしおり」、「知的障害」の方は「家族や友人、知人を通じて」、「精神障害」と「難病」の方は「医療機関を通じて」が最も多くなっています。



□今回 □前回

		回答者数	1. 区報や区のリーフレット	2. 区のホームページ	3. 障害者のしおり	4. 相談支援事業所を通じて	5. 障害者団体や当事者団体を通じて	6. 医療機関を通じて	7. 障害福祉課、高齢福祉課、福祉総合課、保健所、児童相談所などを通じて	8. 福祉施設や地域活動支援センターを通じて
総計	人数	1,385	336	232	370	189	101	372	291	138
	構成比 (%)		24.3	16.8	26.7	13.6	7.3	26.9	21.0	10.0
身体障害	人数	733	217	139	245	55	39	186	150	47
	構成比 (%)		29.6	19.0	33.4	7.5	5.3	25.4	20.5	6.4
知的障害	人数	232	43	25	62	80	50	18	55	47
	構成比 (%)		18.5	10.8	26.7	34.5	21.6	7.8	23.7	20.3
精神障害	人数	274	47	39	47	49	10	107	52	32
	構成比 (%)		17.2	14.2	17.2	17.9	3.6	39.1	19.0	11.7
難病	人数	146	29	29	16	5	2	61	34	12
	構成比 (%)		19.9	19.9	11.0	3.4	1.4	41.8	23.3	8.2
			9. 福祉サービス事業者を通じて	10. 家族や友人・知人を通じて	11. 同じ病気や障害のある仲間を通じて	12. ボランティア・NPO職員を通じて	13. 区のホームページ以外のインターネットを通じて	14. テレビやラジオ、新聞、雑誌などを通じて	15. その他	16. 情報を入手する手段がない
			118	334	178	18	195	204	88	105
			8.5	24.1	12.9	1.3	14.1	14.7	6.4	7.6
			60	143	87	7	83	124	31	43
			8.2	19.5	11.9	1.0	11.3	16.9	4.2	5.9
			32	99	45	3	21	13	21	16
			13.8	42.7	19.4	1.3	9.1	5.6	9.1	6.9
			16	68	31	7	64	40	33	33
			5.8	24.8	11.3	2.6	23.4	14.6	12.0	12.0
			10	24	15	1	27	27	3	13
			6.8	16.4	10.3	0.7	18.5	18.5	2.1	8.9

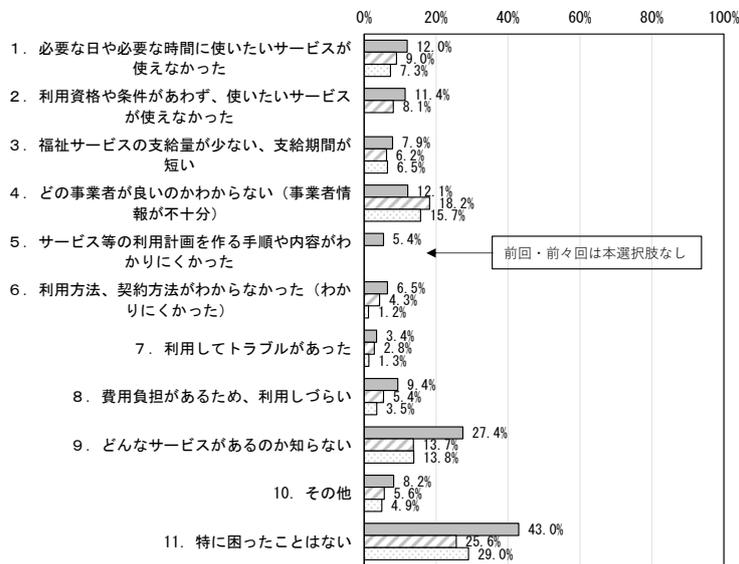
福祉サービスについて（問 21～問 22）

問 21 あなたは、福祉サービスを利用するときに困ったことがありましたか。（あてはまるものすべてに○）

1. 必要な日や必要な時間に使いたいサービスが使えなかった
2. 利用資格や条件があわず、使いたいサービスが使えなかった
3. 福祉サービスの支給量が少ない、支給期間が短い
4. どの事業者が良いのかわからない（事業者情報が不十分）
5. サービス等の利用計画をつくる手順や内容がわかりにくかった
6. 利用方法、契約方法がわからなかった（わかりにくかった）
7. 利用してトラブルがあった
8. 費用負担があるため、利用しづらい
9. どんな福祉サービスがあるのか知らない
10. その他
11. 特に困ったことはない

「特に困ったことはない」が 43%

- ・ サービスを利用するときに困ったことでは、「特に困ったことはない」が43%と最も多く、次いで「どんなサービスがあるのか知らない」が約27%となっています。
- ・ 障害別にみると、「精神障害」の方では「どんなサービスがあるのか知らない」が最も多くなっています。
- ・ 「知的障害」の方では「必要な日や必要な時間に使いたいサービスが使えなかった」が約28%と、その他の方に比べ多くなっています。



□今回 □前回 □前々回

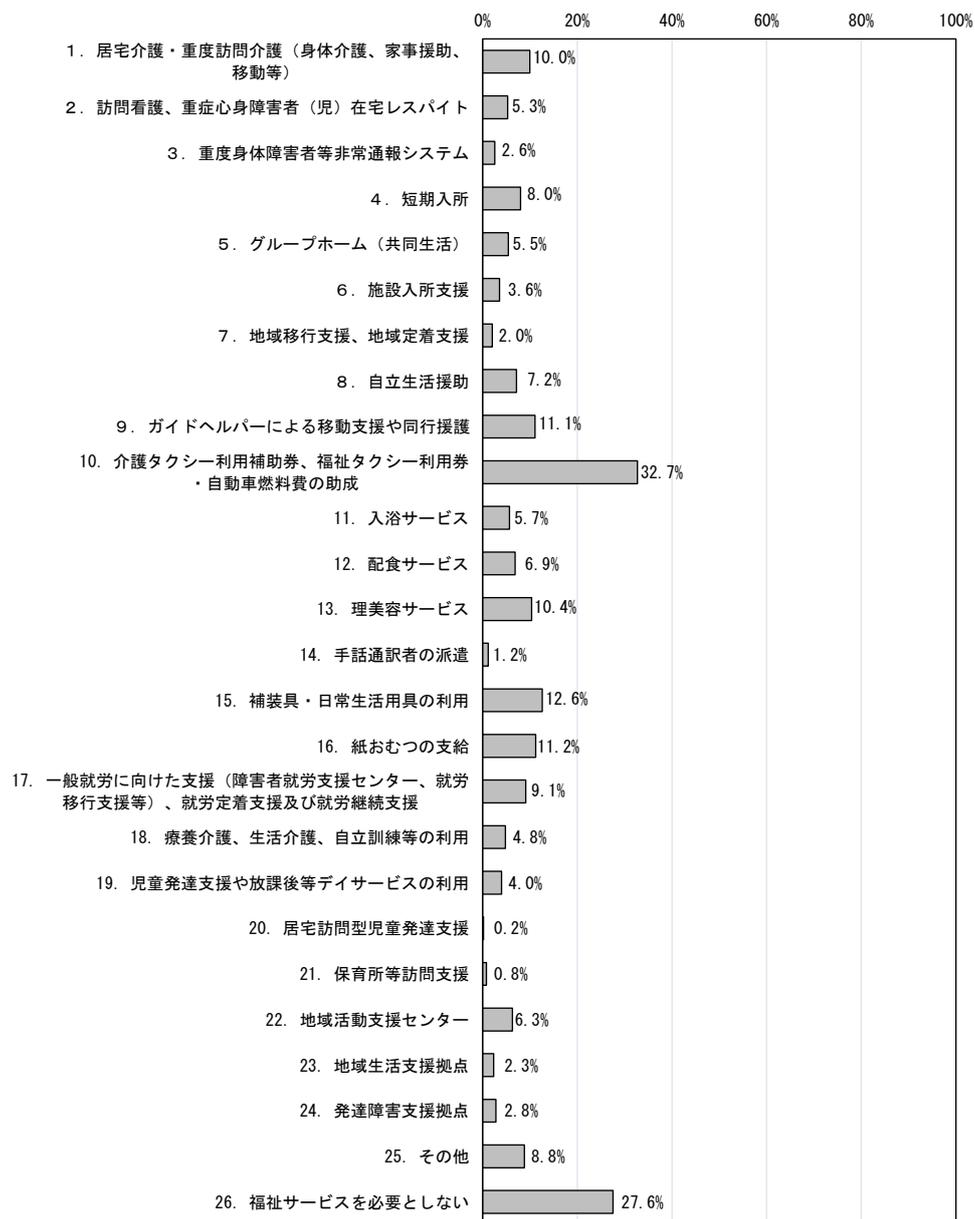
	回答者数	1. 必要な日や必要な時間に使いたいサービスが使えなかった	2. 利用資格や条件があわず、使いたいサービスが使えなかった	3. 福祉サービスの支給量が少ない、支給期間が短い	4. どの事業者が良いのかわからない（事業者情報が不十分）	5. サービス等の利用計画をつくる手順や内容がわかりにくかった	6. 利用方法、契約方法がわからなかった（わかりにくかった）	7. 利用してトラブルがあった	8. 費用負担があるため、利用しづらい	9. どんなサービスがあるのか知らない	10. その他	11. 特に困ったことはない
		人数	構成比 (%)	人数	構成比 (%)	人数	構成比 (%)	人数	構成比 (%)	人数	構成比 (%)	人数
総計	1,279	153	146	101	155	69	83	44	120	351	105	550
		12.0%	11.4%	7.9%	12.1%	5.4%	6.5%	3.4%	9.4%	27.4%	8.2%	43.0%
身体障害	656	58	71	48	65	26	44	13	49	167	47	327
		8.8%	10.8%	7.3%	9.9%	4.0%	6.7%	2.0%	7.5%	25.5%	7.2%	49.8%
知的障害	231	64	26	19	40	19	11	12	38	31	17	72
		27.7%	11.3%	8.2%	17.3%	8.2%	4.8%	5.2%	16.5%	13.4%	7.4%	31.2%
精神障害	261	22	35	23	38	24	23	17	23	110	32	90
		8.4%	13.4%	8.8%	14.6%	9.2%	8.8%	6.5%	8.8%	42.1%	12.3%	34.5%
難病	131	9	14	11	12	0	5	2	10	43	9	61
		6.9%	10.7%	8.4%	9.2%	0.0%	3.8%	1.5%	7.6%	32.8%	6.9%	46.6%

問 22 あなたは、以下の福祉サービスの中で利用したいサービスはありますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 居宅介護・重度訪問介護(身体介護、家事援助、移動等)
2. 訪問看護、重症心身障害者(児)在宅レスパイト
3. 重度身体障害者等非常通報システム
4. 短期入所
5. グループホーム(共同生活)
6. 施設入所支援
7. 地域移行支援、地域定着支援
8. 自立生活援助
9. ガイドヘルパーによる移動支援や同行援護
10. 介護タクシー利用補助券、福祉タクシー利用券・自動車燃料費の助成
11. 入浴サービス
12. 配食サービス
13. 理美容サービス
14. 手話通訳者の派遣
15. 補装具・日常生活用具の利用
16. 紙おむつの支給
17. 一般就労に向けた支援(障害者就労支援センター、就労移行支援等)、就労定着支援及び就労継続支援
18. 療養介護、生活介護、自立訓練等の利用
19. 児童発達支援や放課後等デイサービスの利用
20. 居宅訪問型児童発達支援
21. 保育所等訪問支援
22. 地域活動支援センター
23. 地域生活支援拠点
24. 発達障害支援拠点
25. その他
26. 福祉サービスを必要としていない

「介護タクシー利用補助券、福祉タクシー利用券、自動車燃料費の助成」が約 33%

- 今後利用したいサービスについては、「介護タクシー利用補助券、福祉タクシー利用券、自動車燃料費の助成」が約33%と最も多くなっています。次いで「福祉サービスを必要としない」が約28%となっています。
- 障害別にみると、「身体障害」の方は「介護タクシー利用補助券、福祉タクシー利用券・自動車燃料費の助成」が約40%、「知的障害」の方は「ガイドヘルパーによる移動支援や同行援護」約36%、「精神障害」の方は「一般就労に向けた支援(障害者就労支援センター、就労移行支援等)、就労定着支援及び就労継続支援」約27%、「難病」の方は「介護タクシー利用補助券、福祉タクシー利用券・自動車燃料費の助成」が約44%となっています。



		回答者数	1. 居宅介護・ 重度訪問介護 (身体介護、 家事援助、移 動等)	2. 訪問看 護、重症心身 障害者(児)在 宅レスパイト	3. 重度身体 障害者等非常 通報システム	4. 短期入所	5. グループ ホーム(共同 生活)	6. 施設入所 支援	7. 地域移行 支援、地域定 着支援	8. 自立生活 援助	9. ガイドヘル パーによる移 動支援や同行 援護	10. 介護タク シー利用補助 券、福祉タク シー利用券・ 自動車燃料費 の助成
総計	人数	1,284	128	68	33	103	70	46	26	92	142	420
	構成比(%)		10.0	5.3	2.6	8.0	5.5	3.6	2.0	7.2	11.1	32.7
身体障害	人数	684	77	37	30	30	7	23	9	32	50	270
	構成比(%)		11.3	5.4	4.4	4.4	1.0	3.4	1.3	4.7	7.3	39.5
知的障害	人数	219	22	17	0	65	42	17	11	6	78	51
	構成比(%)		10.0	7.8	0.0	29.7	19.2	7.8	5.0	2.7	35.6	23.3
精神障害	人数	248	16	9	1	8	18	5	5	45	9	40
	構成比(%)		6.5	3.6	0.4	3.2	7.3	2.0	2.0	18.1	3.6	16.1
難病	人数	133	13	5	2	0	3	1	1	9	5	59
	構成比(%)		9.8	3.8	1.5	0.0	2.3	0.8	0.8	6.8	3.8	44.4

	11. 入浴サー ビス	12. 配食サー ビス	13. 理美容 サービス	14. 手話通訳 者の派遣	15. 補装具・ 日常生活用具 の利用	16. 紙おむつ の支給	17. 一般就労 に向けた支援 (障害者就労 支援セン ター、就労移 行支援等)、 就労定着支援 及び就労継続 支援	18. 療養介 護、生活介 護、自立訓練 等の利用	19. 児童発達 支援や放課後 等デイサービ スの利用	20. 居宅訪問 型児童発達支 援
	73	88	133	15	162	144	117	62	51	2
	5.7	6.9	10.4	1.2	12.6	11.2	9.1	4.8	4.0	0.2
	49	52	95	14	128	80	32	36	9	0
	7.2	7.6	13.9	2.0	18.7	11.7	4.7	5.3	1.3	0.0
	12	4	17	0	26	46	12	10	40	1
	5.5	1.8	7.8	0.0	11.9	21.0	5.5	4.6	18.3	0.5
	6	21	13	1	1	6	68	11	1	1
	2.4	8.5	5.2	0.4	0.4	2.4	27.4	4.4	0.4	0.4
	6	11	8	0	7	12	5	5	1	0
	4.5	8.3	6.0	0.0	5.3	9.0	3.8	3.8	0.8	0.0

	21. 保育所等 訪問支援	22. 地域活動 支援センター	23. 地域生活 支援拠点	24. 発達障害 支援拠点	25. その他	26. 福祉サー ビスを必要と しない
	10	81	30	36	113	354
	0.8	6.3	2.3	2.8	8.8	27.6
	3	32	12	4	50	220
	0.4	4.7	1.8	0.6	7.3	32.2
	6	7	2	16	11	13
	2.7	3.2	0.9	7.3	5.0	5.9
	0	32	13	16	36	65
	0.0	12.9	5.2	6.5	14.5	26.2
	1	10	3	0	16	56
	0.8	7.5	2.3	0.0	12.0	42.1

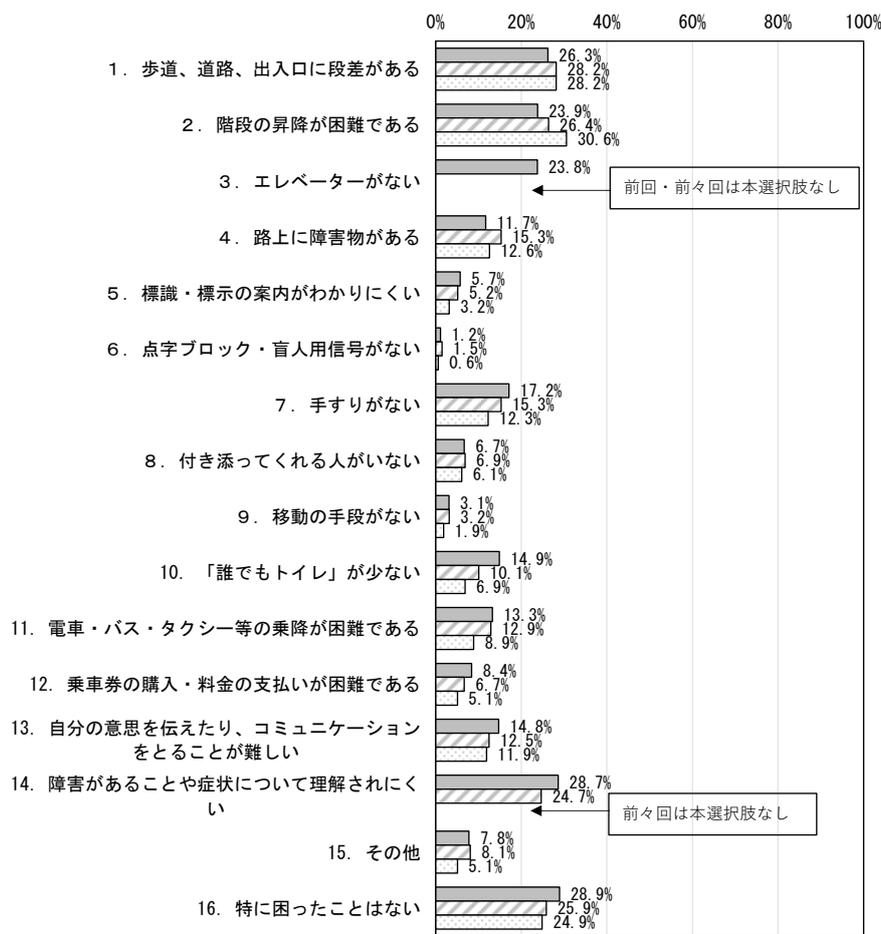
福祉のまちづくりについて（問 23）

問 23 あなたが外出する時に困ったり不便に感じたりすることは何ですか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|-----------------------------------|--------------------|
| 1. 歩道、道路、出入口に段差がある | 2. 階段の昇降が困難である |
| 3. エレベーターがない | 4. 路上に障害物がある |
| 5. 標識・標示の案内がわかりにくい | 6. 点字ブロック・盲人用信号がない |
| 7. 手すりがない | 8. 付き添ってくれる人がいない |
| 9. 移動の手段がない | 10. 「誰でもトイレ」が少ない |
| 11. 電車・バス・タクシー等の乗降が困難である | |
| 12. 乗車券の購入・料金の支払いが困難である | |
| 13. 自分の意思を伝えたり、コミュニケーションをとることが難しい | |
| 14. 障害があることや症状について理解されにくい | |
| 15. その他 | 16. 特に困ったことはない |

「特に困ったことはない」 28.9%、「障害があることや症状について理解されにくい」 28.7%

- 外出する時に困ったり不便に感じることについては、「特に困ったことはない」が28.9%と最も多く、次いで「障害があることや症状について理解されにくい」が28.7%となっています。
- 障害別にみると、「身体障害」の方は「歩道、道路、出入口に段差がある」が最も多くなっています。
- その他の方では、「知的障害」の方が「自分の意思を伝えたり、コミュニケーションをとることが難しい」47%、「精神障害」の方が「障害があることや症状について理解されにくい」約48%、「難病」の方は「特に困ったことはない」が約38%となっています。



□今回 □前回 □前々回

		回答者数	1. 歩道、道路、出入口に段差がある	2. 階段の昇降が困難である	3. エレベーターがない	4. 路上に障害物がある	5. 標識・標示の案内がわかりにくい	6. 点字ブロック・盲人用信号がない	7. 手すりがない	8. 付き添ってくれる人がいない
総計	人数	1,375	361	328	327	161	79	16	236	92
	構成比 (%)		26.3	23.9	23.8	11.7	5.7	1.2	17.2	6.7
身体障害	人数	734	285	254	246	124	48	12	186	46
	構成比 (%)		38.8	34.6	33.5	16.9	6.5	1.6	25.3	6.3
知的障害	人数	234	26	27	32	19	14	3	13	14
	構成比 (%)		11.1	11.5	13.7	8.1	6.0	1.3	5.6	6.0
精神障害	人数	261	14	11	19	7	10	0	12	22
	構成比 (%)		5.4	4.2	7.3	2.7	3.8	0.0	4.6	8.4
難病	人数	146	36	36	30	11	7	1	25	10
	構成比 (%)		24.7	24.7	20.5	7.5	4.8	0.7	17.1	6.8

9. 移動の手段がない	10. 「誰でもトイレ」が少ない	11. 電車・バス・タクシー等の乗降が困難である	12. 乗車券の購入・料金の支払いが困難である	13. 自分の意思を伝えたり、コミュニケーションをとることが難しい	14. 障害があることや症状について理解されにくい	15. その他	16. 特に困ったことはない
43	205	183	116	203	394	107	398
3.1	14.9	13.3	8.4	14.8	28.7	7.8	28.9
29	125	111	50	47	169	48	202
4.0	17.0	15.1	6.8	6.4	23.0	6.5	27.5
4	40	42	52	110	68	15	51
1.7	17.1	17.9	22.2	47.0	29.1	6.4	21.8
7	15	15	12	44	125	32	90
2.7	5.7	5.7	4.6	16.9	47.9	12.3	34.5
3	25	15	2	2	32	12	55
2.1	17.1	10.3	1.4	1.4	21.9	8.2	37.7

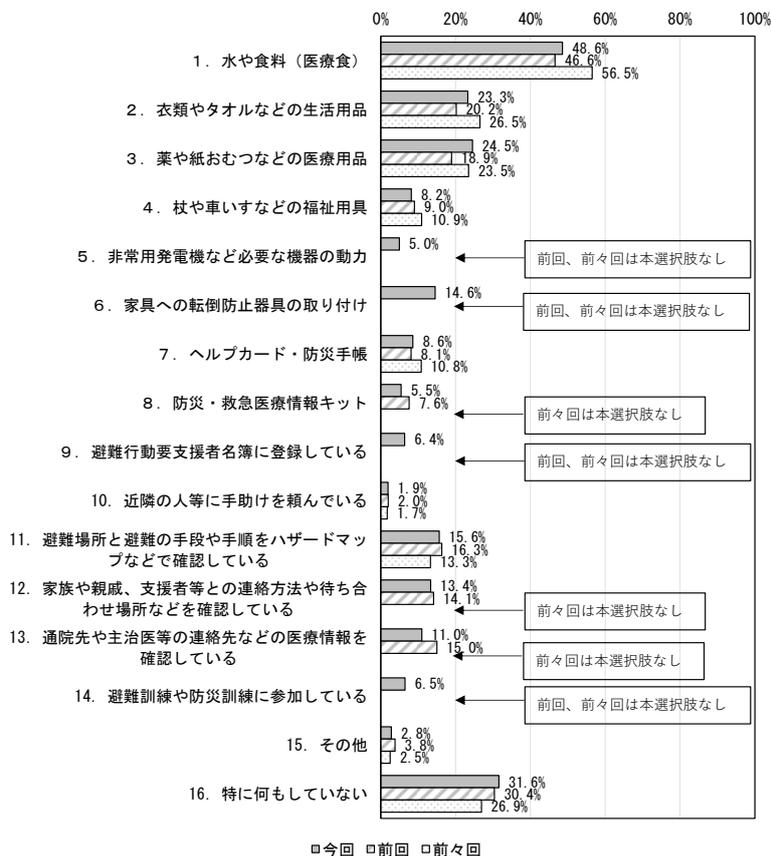
防災について（問 24～問 26）

問 24 あなたは、災害が起きたときに備えて準備しているものはありますか。（あてはまるものすべてに○）

- | | |
|---------------------------------------|--------------------|
| 1. 水や食料（医療食） | 2. 衣類やタオルなどの生活用品 |
| 3. 薬や紙おむつなどの医療用品 | 4. 杖や車いすなどの福祉用具 |
| 5. 非常用発電機など必要な機器の動力 | 6. 家具への転倒防止器具の取り付け |
| 7. ヘルプカード・防災手帳 | 8. 防災・救急医療情報キット |
| 9. 避難行動要支援者名簿に登録している | |
| 10. 近隣の人等に手助けを頼んでいる | |
| 11. 避難場所と避難の手段や手順をハザードマップなどで確認している | |
| 12. 家族や親戚、支援者等との連絡方法や待ち合わせ場所などを確認している | |
| 13. 通院先や主治医等の連絡先などの医療情報を確認している | |
| 14. 避難訓練や防災訓練に参加している | 15. その他 |
| 16. 特に何もしていない | |

「水や食料（医療食）」が約 49% 「特に何もしていない」が約 32%

- ・災害が起きたときに備えて準備しているものについては、全体では「水や食料（医療食）」が約49%で最も多く、次いで「特に何もしていない」が約32%となっています。
- ・障害別にみると、「精神障害」の方では「特に何もしていない」が約44%と、他の障害の方より多くなっています。
- ・「難病」の方については、「衣類やタオルなどの生活用品」、「薬や紙おむつなどの医療品」が他の障害の方より多くなっています。



		回答者数	1. 水や食料 (医療食)	2. 衣類やタオルなどの生活用品	3. 薬や紙おむつなどの医療用品	4. 杖や車いすなどの福祉用具	5. 非常用発電機など必要な機器の動力	6. 家具への転倒防止器具の取り付け	7. ヘルプカード・防災手帳	8. 防災・救急医療情報キット
総計	人数	1,408	684	328	345	115	70	205	121	77
	構成比(%)		48.6	23.3	24.5	8.2	5.0	14.6	8.6	5.5
身体障害	人数	740	379	194	189	97	44	119	55	45
	構成比(%)		51.2	26.2	25.5	13.1	5.9	16.1	7.4	6.1
知的障害	人数	240	108	40	52	4	10	30	37	10
	構成比(%)		45.0	16.7	21.7	1.7	4.2	12.5	15.4	4.2
精神障害	人数	274	107	47	57	6	11	26	21	12
	構成比(%)		39.1	17.2	20.8	2.2	4.0	9.5	7.7	4.4
難病	人数	154	90	47	47	8	5	30	8	10
	構成比(%)		58.4	30.5	30.5	5.2	3.2	19.5	5.2	6.5

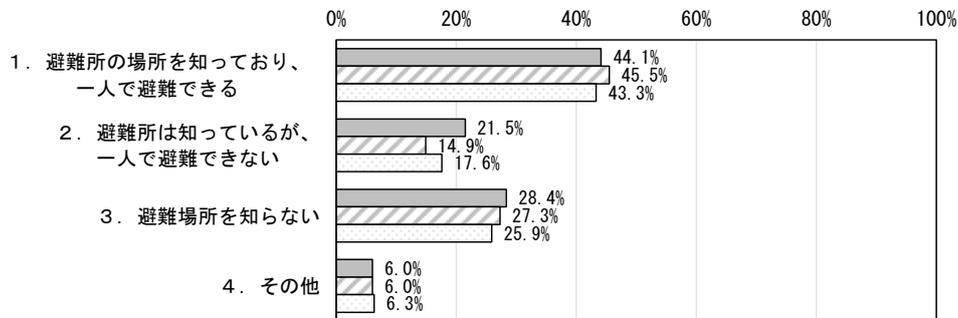
9. 避難行動要支援者名簿に登録している	10. 近隣の人等に手助けを頼んでいる	11. 避難場所と避難の手段や手順をハザードマップなどで確認している	12. 家族や親戚、支援者等との連絡方法や待ち合わせ場所などを確認している	13. 通院先や主治医等の連絡先などの医療情報を確認している	14. 避難訓練や防災訓練に参加している	15. その他	16. 特に何もしていない
90	27	220	188	155	91	40	445
6.4	1.9	15.6	13.4	11.0	6.5	2.8	31.6
39	16	122	101	105	42	11	217
5.3	2.2	16.5	13.6	14.2	5.7	1.5	29.3
45	3	32	29	10	27	15	72
18.8	1.3	13.3	12.1	4.2	11.3	6.3	30.0
3	4	37	33	24	12	12	120
1.1	1.5	13.5	12.0	8.8	4.4	4.4	43.8
3	4	29	25	16	10	2	36
1.9	2.6	18.8	16.2	10.4	6.5	1.3	23.4

問 25 あなたは、一人で避難所に避難できますか。(1つに○)

1. 避難所の場所を知っており、一人で避難できる
2. 避難所は知っているが、一人で避難できない
3. 避難場所を知らない
4. その他

「避難所の場所を知っており、一人で避難できる」が約44%

- 避難所への避難については、「避難所の場所を知っており、一人で避難できる」が約44%となっていますが、前回調査と比較すると、やや減少しています。
- 次に、「避難場所を知らない」では約28%となっており、増加傾向にあります。
- 障害別にみると、「知的障害」の方は「避難場所を知らない」が約37%となっています。また、他の障害の方は、「避難所の場所を知っており、一人で避難できる」が多くなっています。



□今回 □前回 □前々回

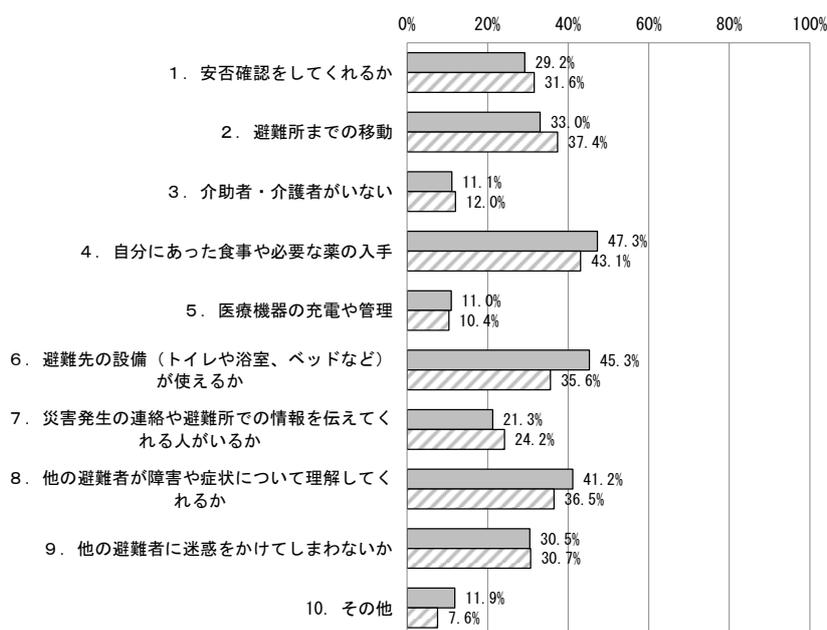
		回答者数	1. 避難所の場所を知っており、一人で避難できる	2. 避難所は知っているが、一人で避難できない	3. 避難場所を知らない	4. その他
			人数	構成比(%)	人数	構成比(%)
総計	人数	1,428	630	307	405	86
	構成比(%)	100.0	44.1	21.5	28.4	6.0
身体障害	人数	756	375	180	164	37
	構成比(%)	100.0	49.6	23.8	21.7	4.9
知的障害	人数	244	40	81	89	34
	構成比(%)	100.0	16.4	33.2	36.5	13.9
精神障害	人数	276	124	30	111	11
	構成比(%)	100.0	44.9	10.9	40.2	4.0
難病	人数	152	91	16	41	4
	構成比(%)	100.0	59.9	10.5	27.0	2.6

問 26 あなたは、災害発生時や避難所での生活で不安に思うことはありますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 安否確認をしてくれるか
2. 避難所までの移動
3. 介助者・介護者がいない
4. 自分に合った食事や必要な薬の入手
5. 医療機器の充電や管理
6. 避難先の設備（トイレや浴室、ベッドなど）が使えるか
7. 災害発生時の連絡や避難所での情報を伝えてくれる人がいるか
8. 他の避難者が障害や症状について理解してくれるか
9. 他の避難者に迷惑をかけてしまわないか
10. その他

「自分にあった食事や必要な薬の入手」が約 47%

- ・災害発生時や避難所での生活で不安に思うことについては、「自分にあった食事や必要な薬の入手」が約47%で最も多く、次いで「避難先の設備（トイレや浴室、ベッドなど）が使えるか」が約45%となっています。
- ・障害別にみると、「知的障害」の方は「他の避難者が障害や症状について理解してくれるか」、「精神障害」、「難病」の方は「自分に合った食事や必要な薬の入手」が最も多くなっています。



□今回 □前回

		回答者数	不安に思うこと									
			1. 安否確認をしてくれるか	2. 避難所までの移動	3. 介助者・介護者がいない	4. 自分にあった食事や必要な薬の入手	5. 医療機器の充電や管理	6. 避難先の設備（トイレや浴室、ベッドなど）が使えるか	7. 災害発生時の連絡や避難所での情報を伝えてくれる人がいるか	8. 他の避難者が障害や症状について理解してくれるか	9. 他の避難者に迷惑をかけてしまわないか	10. その他
総計	人数	1,341	392	443	149	634	147	607	285	552	409	159
	構成比 (%)		29.2	33.0	11.1	47.3	11.0	45.3	21.3	41.2	30.5	11.9
身体障害	人数	697	190	258	86	296	110	339	140	239	181	73
	構成比 (%)		27.3	37.0	12.3	42.5	15.8	48.6	20.1	34.3	26.0	10.5
知的障害	人数	235	74	82	37	80	10	110	65	133	104	29
	構成比 (%)		31.5	34.9	15.7	34.0	4.3	46.8	27.7	56.6	44.3	12.3
精神障害	人数	263	86	67	17	161	17	86	57	129	92	45
	構成比 (%)		32.7	25.5	6.5	61.2	6.5	32.7	21.7	49.0	35.0	17.1
難病	人数	146	42	36	9	97	10	72	23	51	32	12
	構成比 (%)		28.8	24.7	6.2	66.4	6.8	49.3	15.8	34.9	21.9	8.2

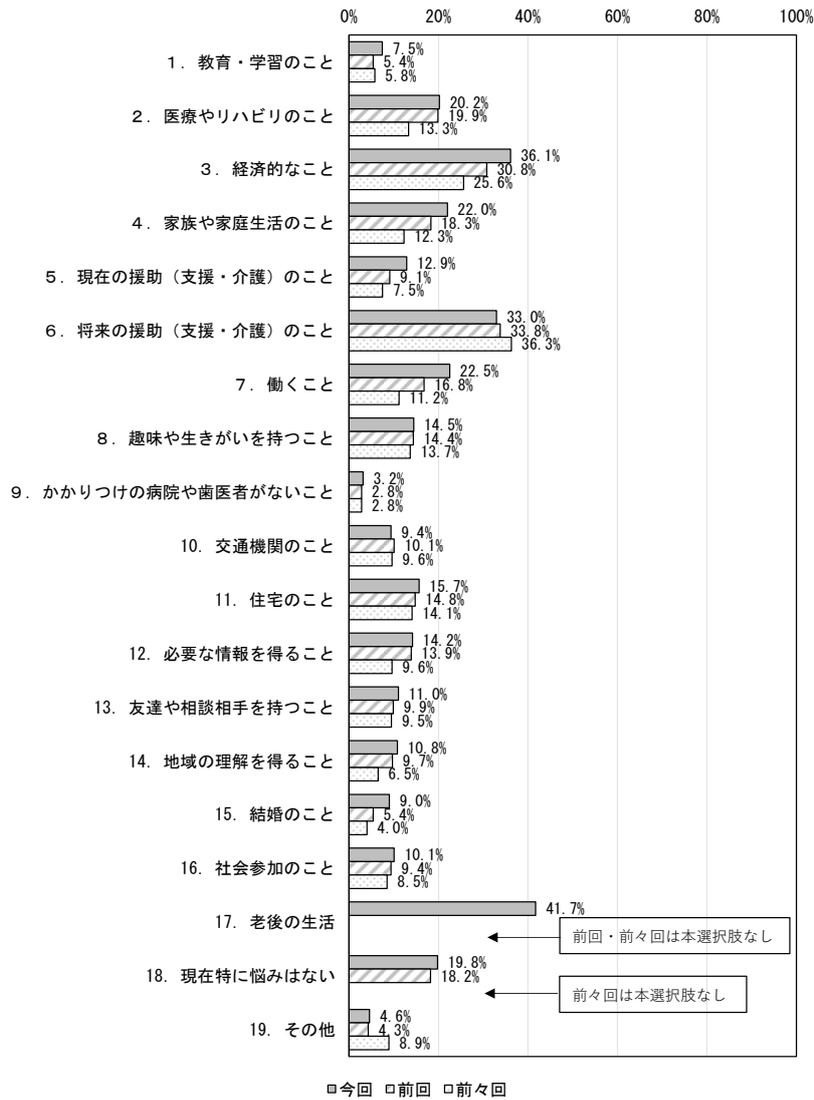
相談について（問 27～問 29）

問 27 あなたは、生活の中で悩みや困ったことがありますか。（あてはまるものすべてに○）

- | | | |
|--------------------|----------------------|----------------|
| 1. 教育・学習のこと | 2. 医療やリハビリのこと | 3. 経済的なこと |
| 4. 家族や家庭生活のこと | 5. 現在の援助（支援・介護）のこと | |
| 6. 将来の援助（支援・介護）のこと | 7. 働くこと | |
| 8. 趣味や生きがいを持つこと | 9. かかりつけの病院や歯医者がないこと | |
| 10. 交通機関のこと | 11. 住宅のこと | 12. 必要な情報を得ること |
| 13. 友達や相談相手を持つこと | | 14. 地域の理解を得ること |
| 15. 結婚のこと | 16. 社会参加のこと | 17. 老後の生活 |
| 18. 現在特に悩みはない | 19. その他 | |

「老後の生活」が約 42%

- 生活の中での悩みごとや困ったことについては、全体では「老後の生活」が約42%、「経済的なこと」が約36%となっています。
- 障害別にみると、「身体障害」、「難病」の方では「老後の生活」が最も多く、「知的障害」の方では「将来の援助（支援・介護）のこと」、「精神障害」の方では「経済的なこと」が最も多くなっています。



		回答者数	1. 教育・学習のこと	2. 医療やリハビリのこと	3. 経済的なこと	4. 家族や家庭生活のこと	5. 現在の援助(支援・介護)のこと	6. 将来の援助(支援・介護)のこと	7. 働くこと	8. 趣味や生きがいを持つこと	9. かかりつけの病院や歯医者がないこと	10. 交通機関のこと
総計	人数	1,395	104	282	504	307	180	460	314	202	44	131
	構成比(%)		7.5	20.2	36.1	22.0	12.9	33.0	22.5	14.5	3.2	9.4
身体障害	人数	736	24	167	219	127	77	203	88	74	17	64
	構成比(%)		3.3	22.7	29.8	17.3	10.5	27.6	12.0	10.1	2.3	8.7
知的障害	人数	234	45	30	53	49	43	128	50	35	12	27
	構成比(%)		19.2	12.8	22.6	20.9	18.4	54.7	21.4	15.0	5.1	11.5
精神障害	人数	276	28	52	170	96	42	90	141	79	8	34
	構成比(%)		10.1	18.8	61.6	34.8	15.2	32.6	51.1	28.6	2.9	12.3
難病	人数	149	7	33	62	35	18	39	35	14	7	6
	構成比(%)		4.7	22.1	41.6	23.5	12.1	26.2	23.5	9.4	4.7	4.0

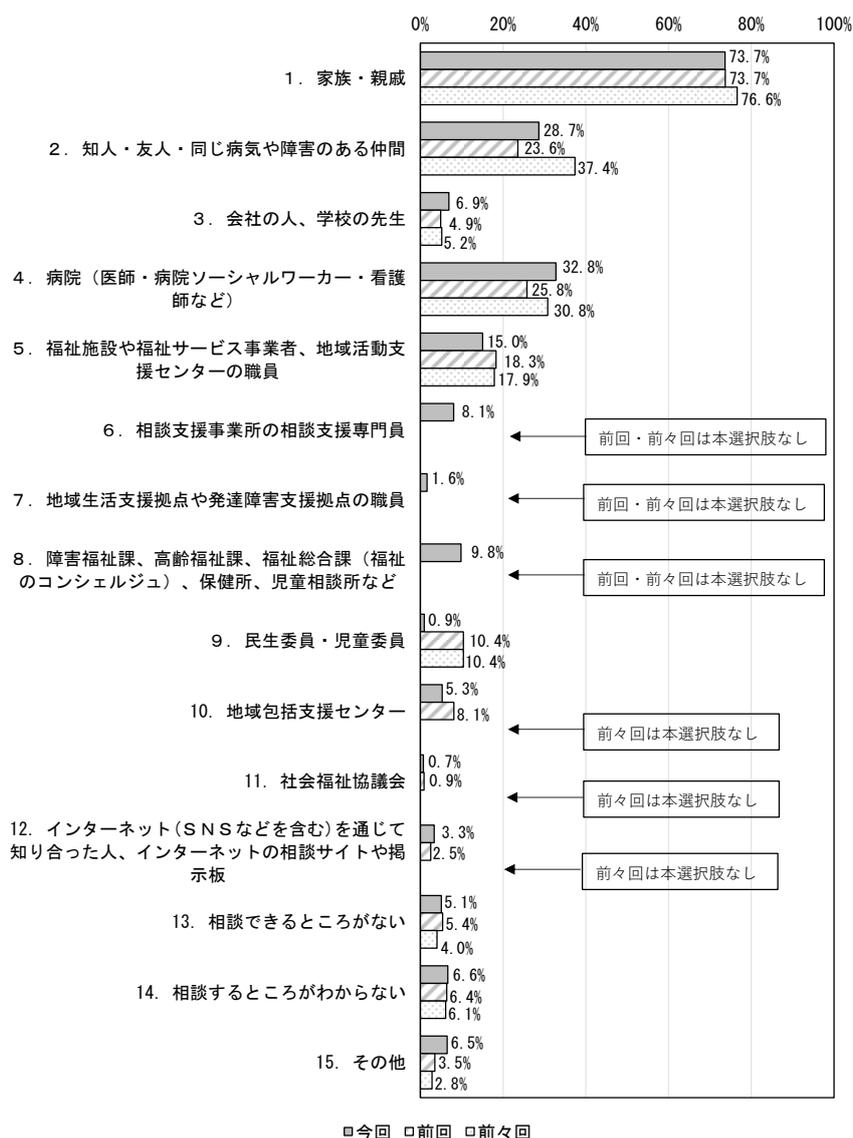
11. 住宅のこと	12. 必要な情報を得ること	13. 友達や相談相手を持つこと	14. 地域の理解を得ること	15. 結婚のこと	16. 社会参加のこと	17. 老後の生活	18. 現在特に悩みはない	19. その他
219	198	154	151	126	141	582	276	64
15.7	14.2	11.0	10.8	9.0	10.1	41.7	19.8	4.6
98	89	36	37	30	28	257	205	24
13.3	12.1	4.9	5.0	4.1	3.8	34.9	27.9	3.3
30	37	42	59	23	38	99	29	13
12.8	15.8	17.9	25.2	9.8	16.2	42.3	12.4	5.6
63	52	64	47	59	70	153	23	21
22.8	18.8	23.2	17.0	21.4	25.4	55.4	8.3	7.6
28	20	12	8	14	5	73	19	6
18.8	13.4	8.1	5.4	9.4	3.4	49.0	12.8	4.0

問 28 あなたは、生活していく上で、悩みや困ったことは誰に相談していますか。(あてはまるものすべてに○)

1. 家族・親戚
2. 知人・友人・同じ病気や障害のある仲間
3. 会社の人、学校の先生
4. 病院（医師・ソーシャルワーカー・看護師など）
5. 福祉施設や福祉サービス事業者、地域活動支援センターの職員
6. 相談支援事業所の相談支援専門員
7. 地域生活支援拠点や発達障害支援拠点の職員
8. 障害福祉課、高齢福祉課、福祉総合課（福祉のコンシェルジュ）、保健所、児童相談所など
9. 民生委員・児童委員
10. 地域包括支援センター
11. 社会福祉協議会
12. インターネット（SNSなどを含む）を通じて知り合った人、インターネットの相談サイトや掲示板
13. 相談できるところがない
14. 相談するところがわからない
15. その他

「家族・親戚」が約 74%

・悩みや困ったことの相談先については、「家族・親戚」が約74%、次いで「病院（医師・ソーシャルワーカー・看護師など）」が約33%となっています。



		回答者数	1. 家族・親戚	2. 知人・友人・同じ病気や障害のある仲間	3. 会社の人、学校の先生	4. 病院(医師・病院ソーシャルワーカー・看護師など)	5. 福祉施設や福祉サービス事業者、地域活動支援センターの職員	6. 相談支援事業所の相談支援専門員	7. 地域生活支援拠点や発達障害支援拠点の職員	8. 障害福祉課、高齢福祉課、福祉総合課(福祉のコンシェルジュ)、保健所、児童相談所など
総計	人数	1,403	1,034	402	97	460	211	113	23	138
	構成比(%)		73.7	28.7	6.9	32.8	15.0	8.1	1.6	9.8
身体障害	人数	739	543	221	30	217	81	25	7	66
	構成比(%)		73.5	29.9	4.1	29.4	11.0	3.4	0.9	8.9
知的障害	人数	239	196	42	42	34	72	57	8	33
	構成比(%)		82.0	17.6	17.6	14.2	30.1	23.8	3.3	13.8
精神障害	人数	278	193	86	17	159	44	27	8	34
	構成比(%)		69.4	30.9	6.1	57.2	15.8	9.7	2.9	12.2
難病	人数	147	102	53	8	50	14	4	0	5
	構成比(%)		69.4	36.1	5.4	34.0	9.5	2.7	0.0	3.4

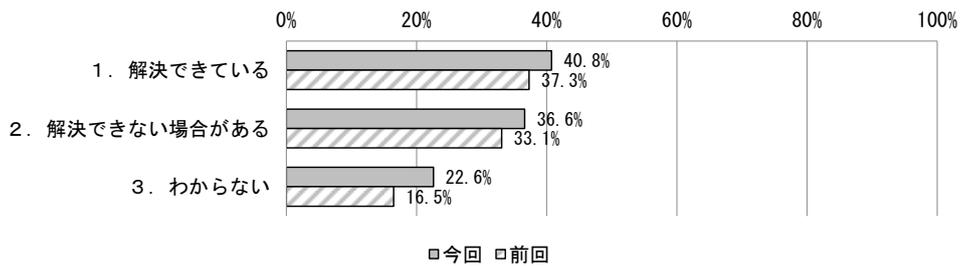
9. 民生委員・児童委員	10. 地域包括支援センター	11. 社会福祉協議会	12. インターネット(SNSなどを含む)を通じて知り合った人、インターネットの相談サイトや掲示板	13. 相談できるところがない	14. 相談するところがわからない	15. その他
13	74	10	47	71	93	91
0.9	5.3	0.7	3.3	5.1	6.6	6.5
8	49	5	20	31	47	48
1.1	6.6	0.7	2.7	4.2	6.4	6.5
4	4	3	2	2	10	21
1.7	1.7	1.3	0.8	0.8	4.2	8.8
0	11	0	21	27	24	18
0.0	4.0	0.0	7.6	9.7	8.6	6.5
1	10	2	4	11	12	4
0.7	6.8	1.4	2.7	7.5	8.2	2.7

問 29 問 28 で回答した相談先に相談することで、悩みや困ったことは解決できていますか。(1つに○)

1. 解決できている 2. 解決できない場合がある 3. わからない

「解決できている」が約41%

- 悩みや困ったことの解決については、全体では「解決できている」が約41%となっています。
- 障害別にみると、「精神障害」の方では、「解決できない場合がある」が約48%と、他の方に比べ割合が高くなっています。



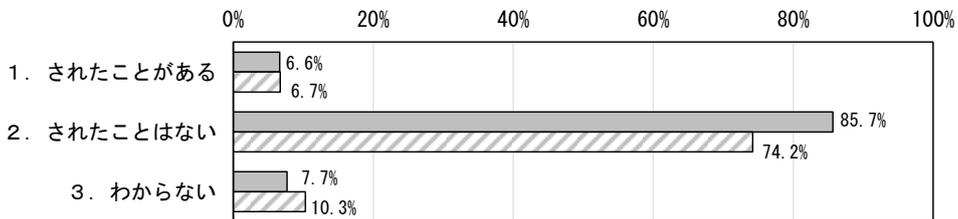
		回答者数	1. 解決できている	2. 解決できない場合がある	3. わからない
総計	人数	1,305	532	478	295
	構成比 (%)	100.0	40.8	36.6	22.6
身体障害	人数	693	328	226	139
	構成比 (%)	100.0	47.3	32.6	20.1
知的障害	人数	200	65	70	65
	構成比 (%)	100.0	32.5	35.0	32.5
精神障害	人数	274	86	131	57
	構成比 (%)	100.0	31.4	47.8	20.8
難病	人数	138	53	51	34
	構成比 (%)	100.0	38.4	37.0	24.6

権利擁護について（問 30～問 35）

問 30 あなたは、この3年間に虐待をされたと感じたことはありますか。（1つに○）
 1. されたことがある 2. されたことはない 3. わからない

「されたことはない」が全体では約86%

- 虐待の経験については、全体では「されたことはない」が約86%に上っています。
- 障害別にみると、「されたことはない」は、「身体障害」の方では約91%、「難病」の方では約89%と、高い割合を示しています。
- 一方、「されたことがある」は、全体では約7%となっています。



□今回 □前回

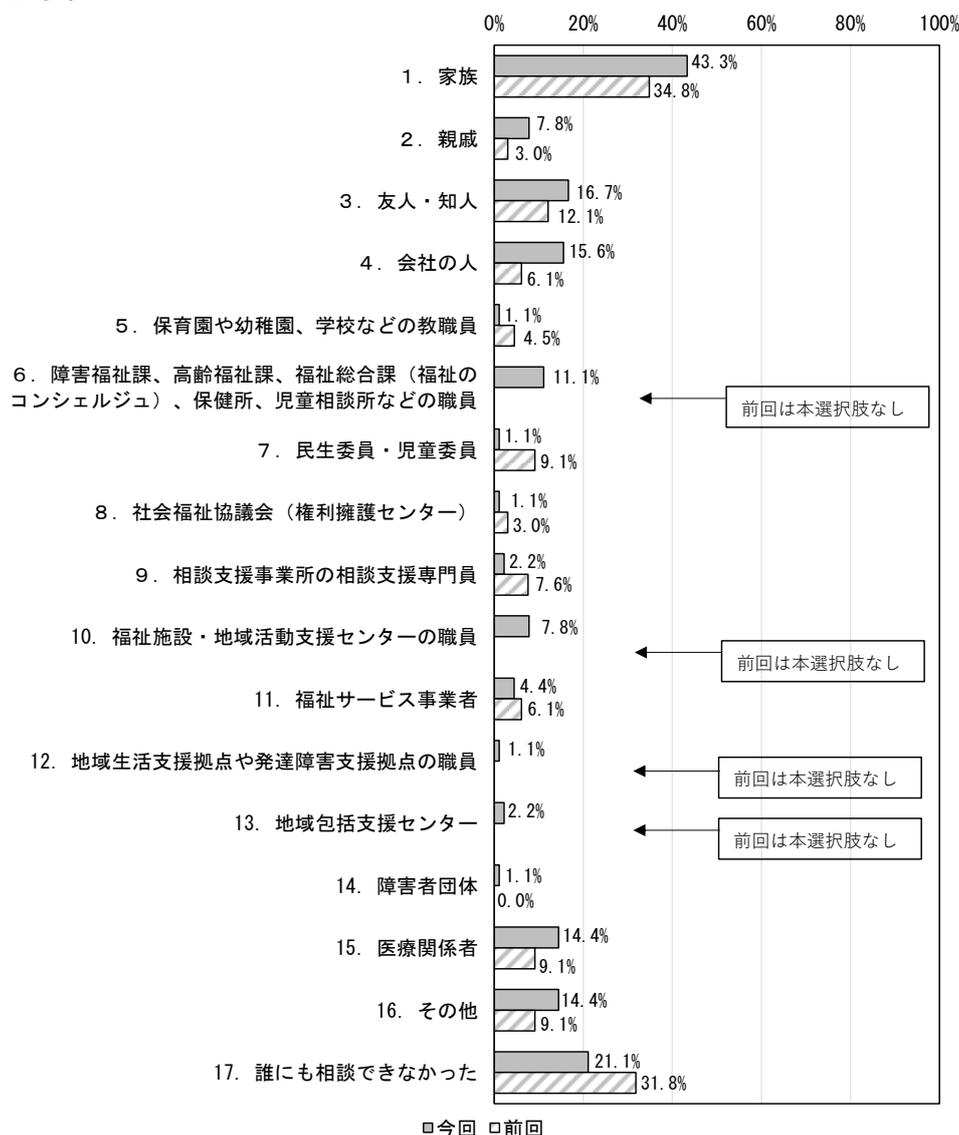
		回答者数	1. されたことがある	2. されたことはない	3. わからない
総計	人数	1,388	92	1,189	107
	構成比 (%)	100.0	6.6	85.7	7.7
身体障害	人数	738	35	669	34
	構成比 (%)	100.0	4.7	90.7	4.6
知的障害	人数	243	15	184	44
	構成比 (%)	100.0	6.2	75.7	18.1
精神障害	人数	265	35	209	21
	構成比 (%)	100.0	13.2	78.9	7.9
難病	人数	142	7	127	8
	構成比 (%)	100.0	4.9	89.4	5.6

問 30-A 問 30 で、「1. されたことがある」と回答した方は、虐待をされたとき、誰またはどのようなところに相談しましたか。

1. 家族
2. 親戚
3. 友人・知人
4. 会社の人
5. 保育園や幼稚園、学校などの教職員
6. 障害福祉課、高齢福祉課、福祉総合課（福祉のコンシェルジュ）、保健所、児童相談所などの職員
7. 民生委員・児童委員
8. 社会福祉協議会（権利擁護センター）
9. 相談支援事業所の相談支援専門員
10. 福祉施設・地域活動支援センターの職員
11. 福祉サービス事業者
12. 地域生活支援拠点や発達障害支援拠点の職員
13. 地域包括支援センター
14. 障害者団体
15. 医療関係者
16. その他
17. 誰にも相談できなかった

「家族」が約 43%、「誰にも相談できなかった」が約 21%

- ・虐待されたときの相談先については、全体では「家族」が約43%、「誰にも相談できなかった」が約21%となっています。
- ・前回調査と比較すると、「家族」は増加、「誰にも相談できなかった」は約10%減少しています。



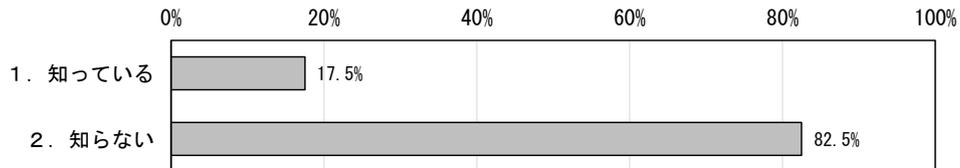
		回答者数	1. 家族	2. 親戚	3. 友人・知人	4. 会社の人	5. 保育園や幼稚園、学校などの教職員	6. 障害福祉課、高齢福祉課、福祉総合課(福祉のコンシェルジュ)、保健所、児童相談所などの職員	7. 民生委員・児童委員	8. 社会福祉協議会(権利擁護センター)	9. 相談支援事業所の相談支援専門員
総計	人数	90	39	7	15	14	1	10	1	1	2
	構成比(%)		43.3	7.8	16.7	15.6	1.1	11.1	1.1	1.1	2.2
身体障害	人数	33	11	2	3	4	1	4	1	1	1
	構成比(%)		33.3	6.1	9.1	12.1	3.0	12.1	3.0	3.0	3.0
知的障害	人数	15	6	0	2	3	0	2	0	0	0
	構成比(%)		40.0	0.0	13.3	20.0	0.0	13.3	0.0	0.0	0.0
精神障害	人数	35	18	4	10	6	0	3	0	0	1
	構成比(%)		51.4	11.4	28.6	17.1	0.0	8.6	0.0	0.0	2.9
難病	人数	7	4	1	0	1	0	1	0	0	0
	構成比(%)		57.1	14.3	0.0	14.3	0.0	14.3	0.0	0.0	0.0
			10. 福祉施設・地域活動支援センターの職員	11. 福祉サービス事業者	12. 地域生活支援拠点や発達障害支援拠点の職員	13. 地域包括支援センター	14. 障害者団体	15. 医療関係者	16. その他	17. 誰にも相談できなかった	
			7	4	1	2	1	13	13	19	
			7.8	4.4	1.1	2.2	1.1	14.4	14.4	21.1	
			1	1	0	1	0	5	6	10	
			3.0	3.0	0.0	3.0	0.0	15.2	18.2	30.3	
			2	1	1	0	1	2	2	2	
			13.3	6.7	6.7	0.0	6.7	13.3	13.3	13.3	
			3	2	0	1	0	5	5	6	
			8.6	5.7	0.0	2.9	0.0	14.3	14.3	17.1	
			1	0	0	0	0	1	0	1	
			14.3	0.0	0.0	0.0	0.0	14.3	0.0	14.3	

問 31 あなたは、「障害者虐待防止センター」に相談や通報ができることを知っていますか。(1つに○)

1. 知っている 2. 知らない

「知らない」が約 83%

- 障害者虐待防止センターへの相談や通報できることについては、「知らない」が約83%に上っています。



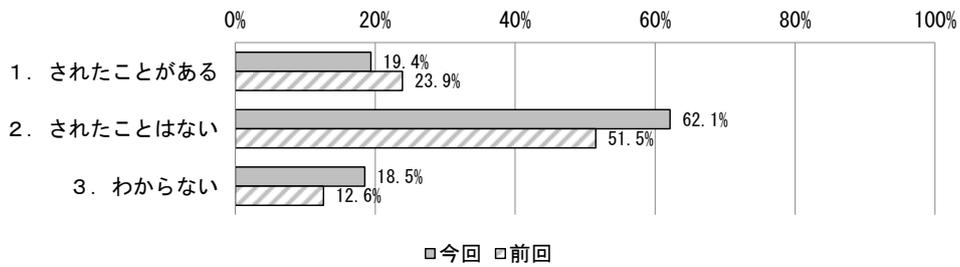
		回答者数	1. 知っている	2. 知らない
総計	人数	1,339	234	1,105
	構成比 (%)	100.0	17.5	82.5
身体障害	人数	715	129	586
	構成比 (%)	100.0	18.0	82.0
知的障害	人数	226	54	172
	構成比 (%)	100.0	23.9	76.1
精神障害	人数	255	32	223
	構成比 (%)	100.0	12.5	87.5
難病	人数	143	19	124
	構成比 (%)	100.0	13.3	86.7

問 32 あなたは、この3年間に差別をされたと感じたことはありますか。(1つに○)

1. されたことがある 2. されたことはない 3. わからない

「されたことはない」が約62%

- 差別の経験については、「されたことはない」が約62%、「されたことがある」は約19%となっています。



※前回は期間を限定していません。

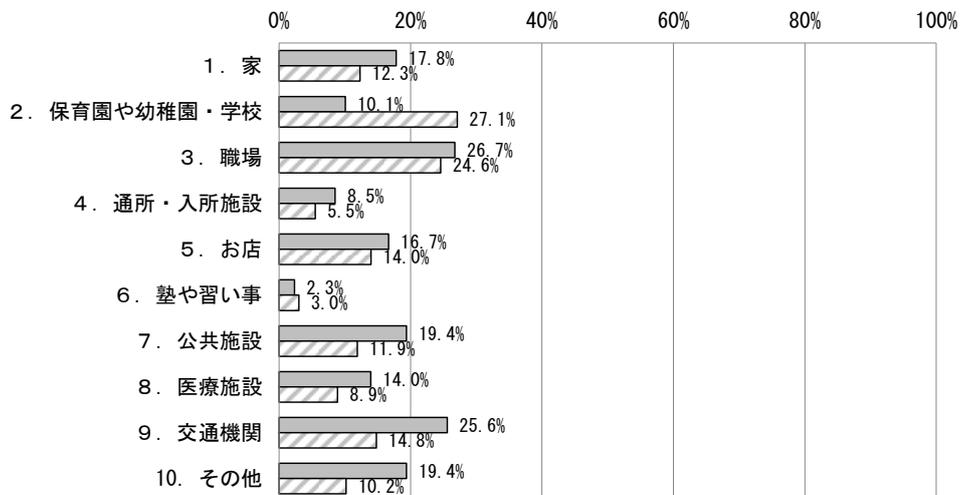
		回答者数	1. されたことがある	2. されたことはない	3. わからない
総計	人数	1,378	267	856	255
	構成比 (%)	100.0	19.4	62.1	18.5
身体障害	人数	730	105	542	83
	構成比 (%)	100.0	14.4	74.2	11.4
知的障害	人数	235	57	83	95
	構成比 (%)	100.0	24.3	35.3	40.4
精神障害	人数	266	85	124	57
	構成比 (%)	100.0	32.0	46.6	21.4
難病	人数	147	20	107	20
	構成比 (%)	100.0	13.6	72.8	13.6

問 32-A 問 32 で、「1. されたことがある」と回答した方は、「どこで」差別を受けましたか。(あてはまるものすべてに○)

- | | | |
|------------|---------------|----------|
| 1. 家 | 2. 保育園や幼稚園・学校 | 3. 職場 |
| 4. 通所・入所施設 | 5. お店 | 6. 塾や習い事 |
| 7. 公共施設 | 8. 医療施設 | 9. 交通機関 |
| 10. その他 | | |

「職場」が約 27%、「交通機関」が約 26%

- 差別をされた場所については、全体では「職場」が約27%、「交通機関」が約26%となっています。
- 障害別にみると、「身体障害」、「難病」の方は「交通機関」、「知的障害」の方は「公共施設」、「精神障害」の方は「職場」が最も多くなっています。



□今回 □前回

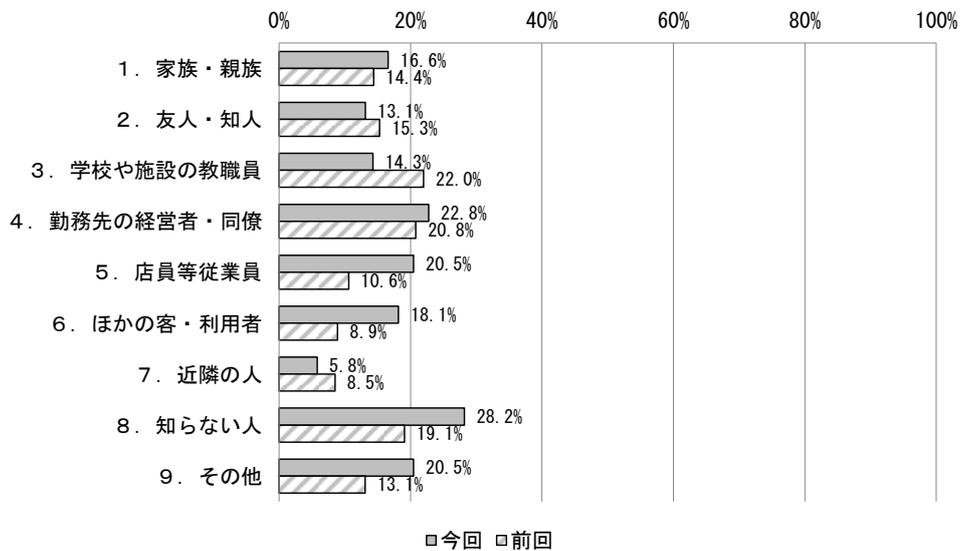
		回答者数	1. 家	2. 保育園や幼稚園・学校	3. 職場	4. 通所・入所施設	5. お店	6. 塾や習い事	7. 公共施設	8. 医療施設	9. 交通機関	10. その他
総計	人数	258	46	26	69	22	43	6	50	36	66	50
	構成比(%)		17.8	10.1	26.7	8.5	16.7	2.3	19.4	14.0	25.6	19.4
身体障害	人数	100	16	8	23	9	26	4	18	17	35	12
	構成比(%)		16.0	8.0	23.0	9.0	26.0	4.0	18.0	17.0	35.0	12.0
知的障害	人数	56	4	15	11	9	9	0	19	5	10	11
	構成比(%)		7.1	26.8	19.6	16.1	16.1	0.0	33.9	8.9	17.9	19.6
精神障害	人数	83	21	2	30	4	7	1	10	13	15	23
	構成比(%)		25.3	2.4	36.1	4.8	8.4	1.2	12.0	15.7	18.1	27.7
難病	人数	19	5	1	5	0	1	1	3	1	6	4
	構成比(%)		26.3	5.3	26.3	0.0	5.3	5.3	15.8	5.3	31.6	21.1

問 32-A 問 32 で、「1. されたことがある」と回答した方は、「誰から」差別を受けましたか。(あてはまるものすべてに○)

- | | | |
|---------------|-----------|--------------|
| 1. 家族・親族 | 2. 友人・知人 | 3. 学校や施設の教職員 |
| 4. 勤務先の経営者・同僚 | 5. 店員等従業員 | 6. ほかの客・利用者 |
| 7. 近隣の人 | 8. 知らない人 | 9. その他 |

「知らない人」が約 28%、「勤務先の経営者・同僚」が約 23%

- ・差別された相手については、「知らない人」が約28%と最も多く、次いで「勤務先の経営者・同僚」が約23%となっています。
- ・障害別にみると、「知的障害」の方は「学校や施設の職員」、「精神障害」の方は「勤務先の経営者・同僚」が最も多くなっています。



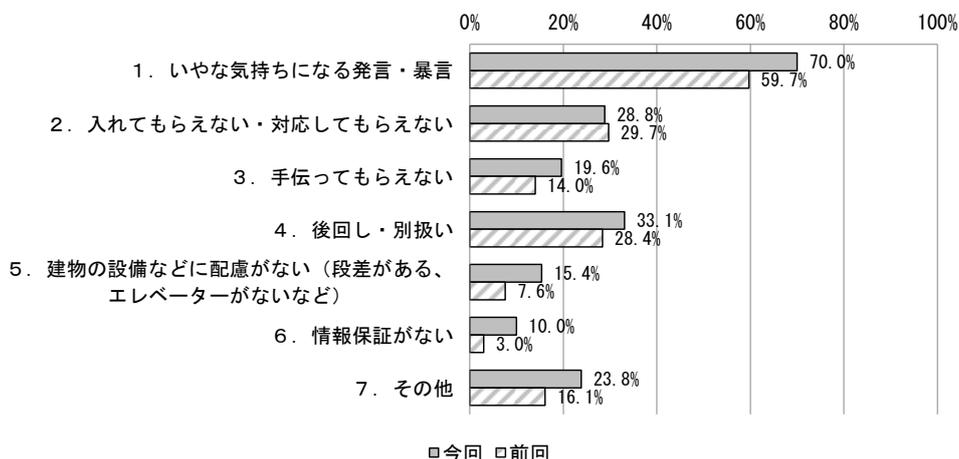
		回答者数	1. 家族・親族	2. 友人・知人	3. 学校や施設の教職員	4. 勤務先の経営者・同僚	5. 店員等従業員	6. ほかの客・利用者	7. 近隣の人	8. 知らない人	9. その他
総計	人数	259	43	34	37	59	53	47	15	73	53
	構成比(%)		16.6	13.1	14.3	22.8	20.5	18.1	5.8	28.2	20.5
身体障害	人数	100	14	10	10	22	28	24	5	36	22
	構成比(%)		14.0	10.0	10.0	22.0	28.0	24.0	5.0	36.0	22.0
知的障害	人数	56	4	6	19	7	9	13	2	17	10
	構成比(%)		7.1	10.7	33.9	12.5	16.1	23.2	3.6	30.4	17.9
精神障害	人数	83	21	15	7	26	15	7	6	16	17
	構成比(%)		25.3	18.1	8.4	31.3	18.1	8.4	7.2	19.3	20.5
難病	人数	20	4	3	1	4	1	3	2	4	4
	構成比(%)		20.0	15.0	5.0	20.0	5.0	15.0	10.0	20.0	20.0

問 32-A 問 32 で、「1. されたことがある」と回答した方は、「どのような」差別を受けましたか。(あてはまるものすべてに○)

1. いやな気持ちになる発言・暴言
2. 入れてもらえない・対応してもらえない
3. 手伝ってもらえない
4. 後回し・別扱い
5. 建物の設備などに配慮がない(段差がある、エレベーターがないなど)
6. 情報保障がない
7. その他

「いやな気持ちになる発言・暴言」が 70%

- ・差別の内容については、「いやな気持ちになる発言・暴言」が70%と最も多く、次いで「後回し・別扱い」約33%、「入れてもらえない・対応してもらえない」が約29%となっています。
- ・前回調査と比較すると、「いやな気持ちになる発言・暴言」については10%以上の増加となっています。



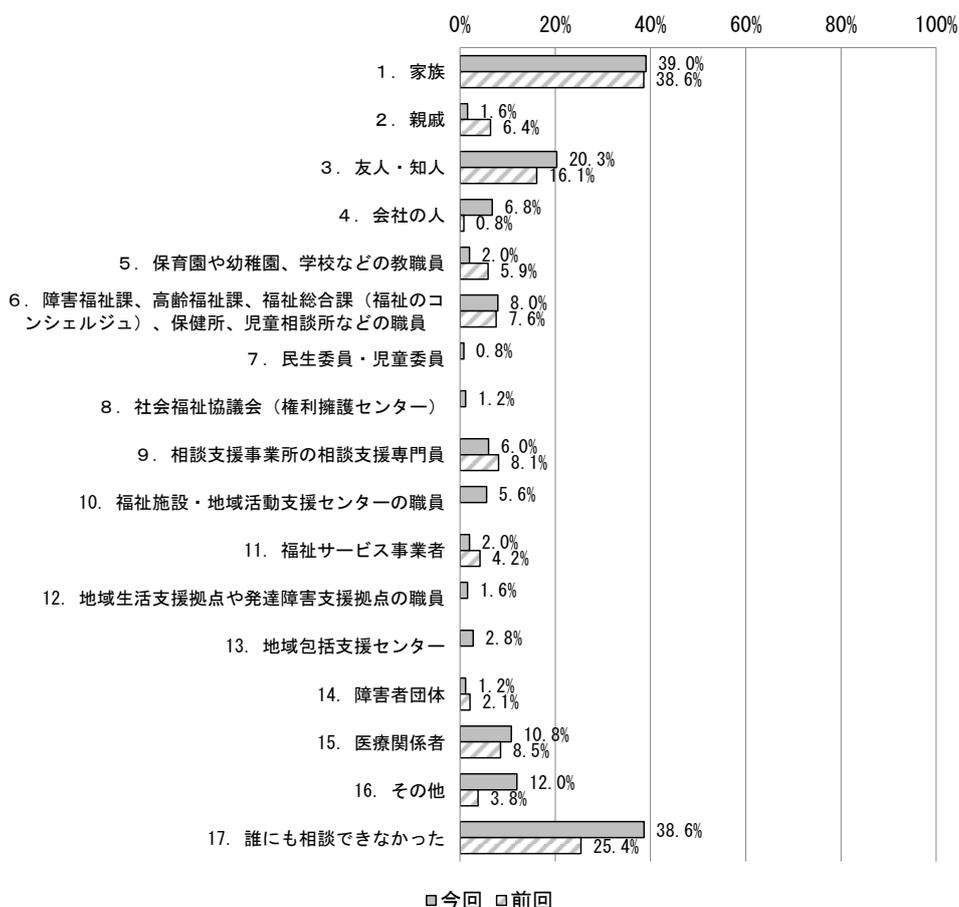
		回答者数	1. いやな気持ちになる発言・暴言	2. 入れてもらえない・対応してもらえない	3. 手伝ってもらえない	4. 後回し・別扱い	5. 建物の設備などに配慮がない(段差がある、エレベーターがないなど)	6. 情報保証がない	7. その他
			人数	構成比(%)	人数	構成比(%)	人数	構成比(%)	人数
総計	人数	260	182	75	51	86	40	26	62
	構成比(%)		70.0	28.8	19.6	33.1	15.4	10.0	23.8
身体障害	人数	100	65	27	22	38	27	12	19
	構成比(%)		65.0	27.0	22.0	38.0	27.0	12.0	19.0
知的障害	人数	56	38	17	12	16	5	1	16
	構成比(%)		67.9	30.4	21.4	28.6	8.9	1.8	28.6
精神障害	人数	84	62	26	12	26	3	11	26
	構成比(%)		73.8	31.0	14.3	31.0	3.6	13.1	31.0
難病	人数	20	17	5	5	6	5	2	1
	構成比(%)		85.0	25.0	25.0	30.0	25.0	10.0	5.0

問 32-B 問 32 で、「1. されたことがある」と回答した方は、差別をされたとき、誰またはどのようなところに相談しましたか。(あてはまるものすべてに○)

1. 家族
2. 親戚
3. 友人・知人
4. 会社の人
5. 保育園や幼稚園、学校などの教職員
6. 障害福祉課、高齢福祉課、福祉総合課（福祉のコンシェルジュ）、保健所、児童相談所などの職員
7. 民生委員・児童委員
8. 社会福祉協議会（権利擁護センター）
9. 相談支援事業所の相談支援専門員
10. 福祉施設・地域活動支援センターの職員
11. 福祉サービス事業者
12. 地域生活支援拠点や発達障害支援拠点の職員
13. 地域包括支援センター
14. 障害者団体
15. 医療関係者
16. その他
17. 誰にも相談できなかった

「家族」が 39%、「誰にも相談できなかった」が 38.6%

- ・差別されたときの相談先については、「家族」が39%、「誰にも相談できなかった」が38.6%となっています。
- ・前回調査と比較すると、「家族」は横ばい、「誰にも相談できなかった」は13%以上の増加となっています。



※前は期間は限定していません。

		回答者数	1. 家族	2. 親戚	3. 友人・知人	4. 会社の人	5. 保育園や幼稚園、学校などの教職員	6. 障害福祉課、高齢福祉課、福祉総合課(福祉のコンシェルジュ)、保健所、児童相談所などの職員	7. 民生委員・児童委員	8. 社会福祉協議会(権利擁護センター)	9. 相談支援事業所の相談支援専門員	10. 福祉施設・地域活動支援センターの職員
総計	人数	251	98	4	51	17	5	20	2	3	15	14
	構成比(%)		39.0	1.6	20.3	6.8	2.0	8.0	0.8	1.2	6.0	5.6
身体障害	人数	95	31	1	23	9	1	8	1	1	2	1
	構成比(%)		32.6	1.1	24.2	9.5	1.1	8.4	1.1	1.1	2.1	1.1
知的障害	人数	52	25	2	5	1	2	4	0	0	5	4
	構成比(%)		48.1	3.8	9.6	1.9	3.8	7.7	0.0	0.0	9.6	7.7
精神障害	人数	85	35	1	17	5	1	7	0	1	8	8
	構成比(%)		41.2	1.2	20.0	5.9	1.2	8.2	0.0	1.2	9.4	9.4
難病	人数	19	7	0	6	2	1	1	1	1	0	1
	構成比(%)		36.8	0.0	31.6	10.5	5.3	5.3	5.3	5.3	0.0	5.3

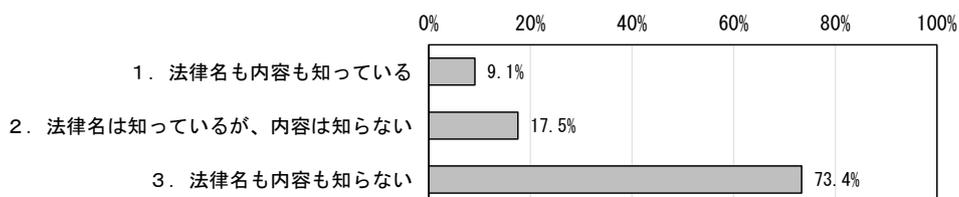
11. 福祉サービス事業者	12. 地域生活支援拠点や発達障害支援拠点の職員	13. 地域包括支援センター	14. 障害者団体	15. 医療関係者	16. その他	17. 誰にも相談できなかった
5	4	7	3	27	30	97
2.0	1.6	2.8	1.2	10.8	12.0	38.6
4	0	1	1	6	15	39
4.2	0.0	1.1	1.1	6.3	15.8	41.1
1	3	4	1	5	5	20
1.9	5.8	7.7	1.9	9.6	9.6	38.5
0	1	1	0	14	10	28
0.0	1.2	1.2	0.0	16.5	11.8	32.9
0	0	1	1	2	0	10
0.0	0.0	5.3	5.3	10.5	0.0	52.6

問 33 あなたは、「障害者差別解消法」を知っていますか。(1つに○)

1. 法律名も内容も知っている 2. 法律名は知っているが、内容は知らない
3. 法律名も内容も知らない

「法律名も内容も知らない」が約73%

•「障害者差別解消法」の周知については、「法律名も内容も知らない」が約73%に上っています。



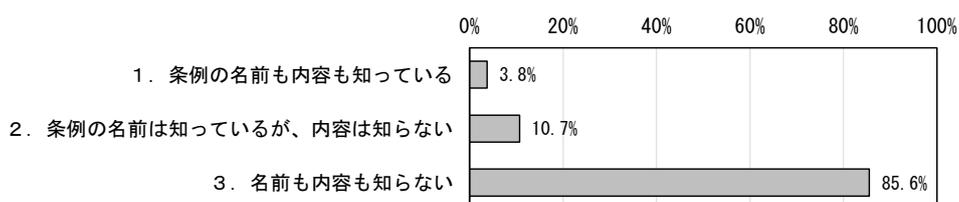
		回答者数	1. 法律名も内容も知っている	2. 法律名は知っているが、内容は知らない	3. 法律名も内容も知らない
総計	人数	1,379	125	242	1,012
	構成比 (%)	100.0	9.1	17.5	73.4
身体障害	人数	730	72	138	520
	構成比 (%)	100.0	9.9	18.9	71.2
知的障害	人数	229	25	40	164
	構成比 (%)	100.0	10.9	17.5	71.6
精神障害	人数	273	23	39	211
	構成比 (%)	100.0	8.4	14.3	77.3
難病	人数	147	5	25	117
	構成比 (%)	100.0	3.4	17.0	79.6

問 34 あなたは、「東京都障害者への理解促進及び差別解消の推進に関する条例（平成30年10月1日施行）」を知っていますか。（1つに○）

1. 条例の名前も内容も知っている
2. 条例の名前は知っているが、内容は知らない
3. 名前も内容も知らない

「名前も内容も知らない」が約 86%

- 「東京都障害者への理解促進及び差別解消の推進に関する条例」の周知については、約 86%が「名前も内容も知らない」となっています。



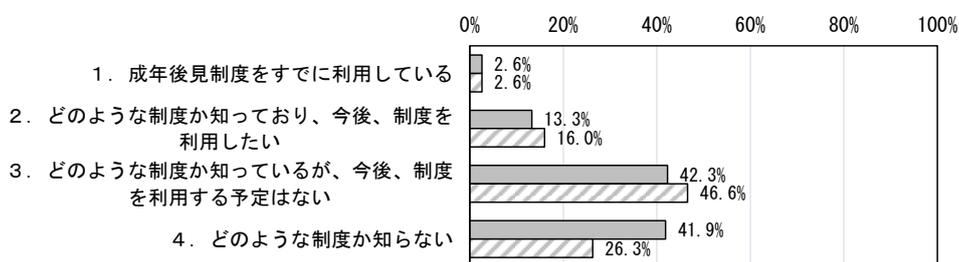
		回答者数	1. 条例の名前も内容も知っている	2. 条例の名前は知っているが、内容は知らない	3. 名前も内容も知らない
総計	人数	1,412	53	151	1,208
	構成比 (%)	100.0	3.8	10.7	85.6
身体障害	人数	742	30	99	613
	構成比 (%)	100.0	4.0	13.3	82.6
知的障害	人数	242	11	28	203
	構成比 (%)	100.0	4.5	11.6	83.9
精神障害	人数	276	12	16	248
	構成比 (%)	100.0	4.3	5.8	89.9
難病	人数	152	0	8	144
	構成比 (%)	100.0	0.0	5.3	94.7

問 35 障害や高齢化などにより、自分ひとりで判断することが難しい方の権利を守る「成年後見制度」を知っていますか。または、利用したいですか。(1つに○)

1. 成年後見制度をすでに利用している
2. どのような制度か知っており、今後、制度を利用したい
3. どのような制度か知っているが、今後、制度を利用する予定はない
4. どのような制度か知らない

「どのような制度か知っているが、今後、制度を利用する予定はない」が42.3%
 「どのような制度か知らない」が41.9%

- 「成年後見制度」の周知については、「どのような制度か知っているが、今後、制度を利用する予定はない」が42.3%、「どのような制度か知らない」が41.9%となっています。
- 前回調査と比較すると、「どのような制度か知っているが、今後、制度を利用する予定はない」が約4%の減少、「どのような制度か知らない」は約16%の増加となっています。



□今回 □前回

	回答者数	1. 成年後見制度をすでに利用している	2. どのような制度か知っており、今後、制度を利用したい	3. どのような制度か知っているが、今後、制度を利用する予定はない	4. どのような制度か知らない	
		人数	構成比(%)	人数	構成比(%)	人数
総計	人数	1,394	36	185	589	584
	構成比(%)	100.0	2.6	13.3	42.3	41.9
身体障害	人数	733	16	88	364	265
	構成比(%)	100.0	2.2	12.0	49.7	36.2
知的障害	人数	239	11	55	62	111
	構成比(%)	100.0	4.6	23.0	25.9	46.4
精神障害	人数	275	8	29	85	153
	構成比(%)	100.0	2.9	10.5	30.9	55.6
難病	人数	147	1	13	78	55
	構成比(%)	100.0	0.7	8.8	53.1	37.4

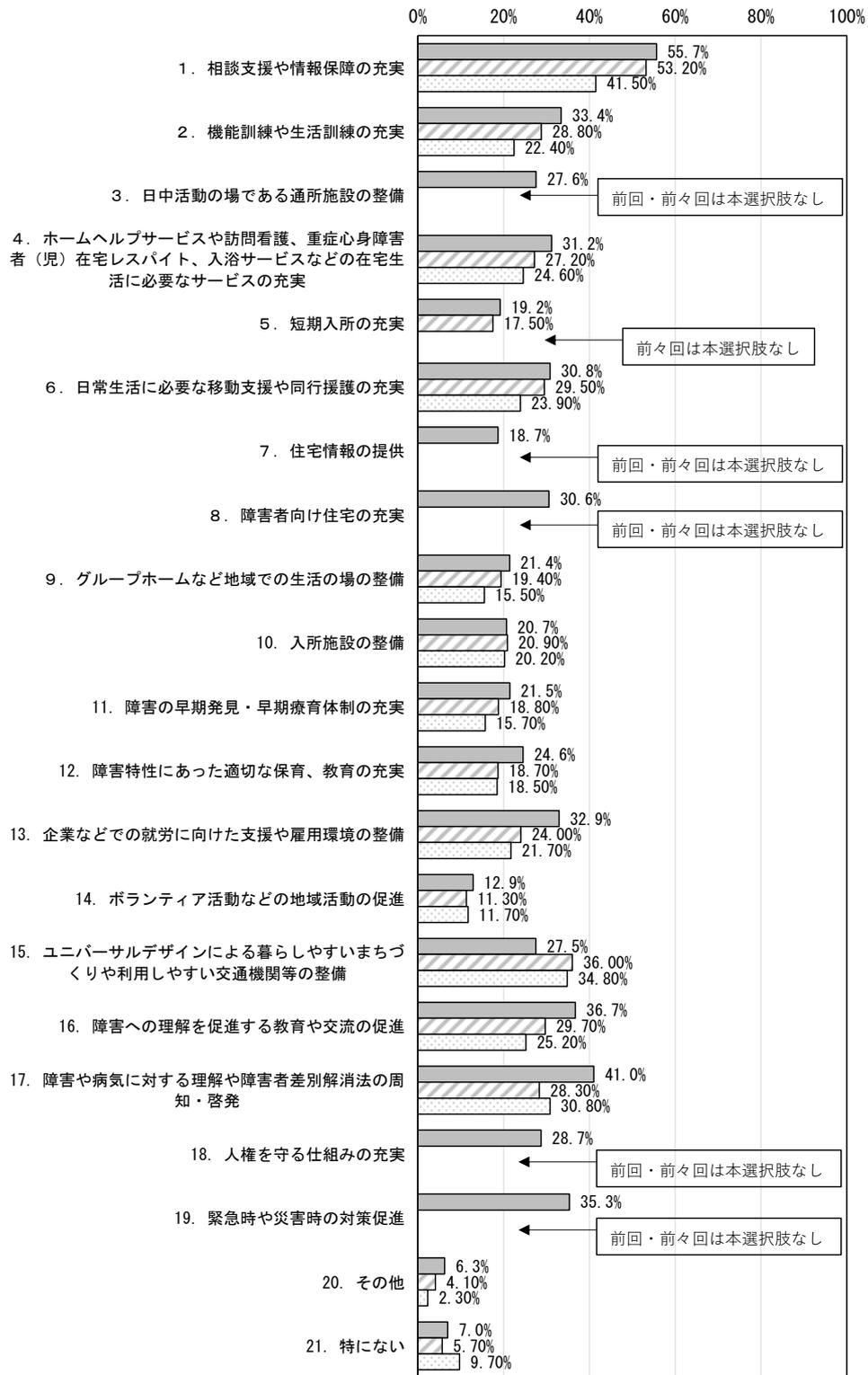
障害のある人のための取り組みについて（問 36）

問 36 あなたは、障害のある方が、必要な支援を受けながら地域で自立した生活を送るために、重要と思う取り組みは何ですか。（あてはまるものすべてに○）

1. 相談支援や情報保障の充実
2. 機能訓練や生活訓練の充実
3. 日中活動の場である通所施設の整備
4. ホームヘルプサービスや訪問看護、重症心身障害者（児）在宅レスパイト、入浴サービスなどの在宅生活に必要なサービスの充実
5. 短期入所の充実
6. 日常生活に必要な移動支援や同行援護の充実
7. 住宅情報の提供
8. 障害者向け住宅の充実
9. グループホームなど地域での生活の場の整備
10. 入所施設の整備
11. 障害の早期発見・早期療育体制の充実
12. 障害特性にあった適切な保育、教育の充実
13. 企業などでの就労に向けた支援や雇用環境の整備
14. ボランティア活動などの地域活動の促進
15. ユニバーサルデザインによる暮らしやすいまちづくりや利用しやすい交通機関等の整備
16. 障害への理解を促進する教育や交流の促進
17. 障害や病気に対する理解や障害者差別解消法の周知・啓発
18. 人権を守る仕組みの充実
19. 緊急時や災害時の対策促進
20. その他
21. 特にない

「相談支援や情報保障の充実」が約 56%

- 地域で自立した生活のために重要だと思う取組については、全体では「相談支援や情報保障の充実」が約56%、次いで「障害や病気に対する理解や障害者差別解消法の周知・啓発」が41%となっています。
- 障害別にみると、「知的障害」の方では、「グループホームなど地域での生活の場の整備」が約58%と最も多くなっています。
- また、「緊急時や災害時の対策促進」が「身体障害」では約44%、「難病」では約50%となっています。



□今回 □前回 □前々回

	回答者数	1. 相談支援や情報保障の充実	2. 機能訓練や生活訓練の充実	3. 日中活動の場である通所施設の整備	4. ホームヘルプサービスや訪問看護、重症心身障害者(児)在宅レスパイト、入浴サービスなどの在宅生活に必要なサービスの充実	5. 短期入所の充実	6. 日常生活に必要な移動支援や同行保護の充実	7. 住宅情報の提供	8. 障害者向け住宅の充実	9. グループホームなど地域での生活の場の整備	10. 入所施設の整備	11. 障害の早期発見・早期療育体制の充実
総計	1,389	773	464	383	433	267	428	260	425	297	287	298
	構成比(%)	55.7	33.4	27.6	31.2	19.2	30.8	18.7	30.6	21.4	20.7	21.5
身体障害	729	386	263	164	262	122	221	120	223	90	135	132
	構成比(%)	52.9	36.1	22.5	35.9	16.7	30.3	16.5	30.6	12.3	18.5	18.1
知的障害	246	125	45	106	54	85	92	37	78	142	83	60
	構成比(%)	50.8	18.3	43.1	22.0	34.6	37.4	15.0	31.7	57.7	33.7	24.4
精神障害	269	174	88	69	57	34	59	72	85	40	29	69
	構成比(%)	64.7	32.7	25.7	21.2	12.6	21.9	26.8	31.6	14.9	10.8	25.7
難病	145	88	68	44	60	26	56	31	39	25	40	37
	構成比(%)	60.7	46.9	30.3	41.4	17.9	38.6	21.4	26.9	17.2	27.6	25.5

12. 障害特性にあった適切な保育、教育の充実	13. 企業などでの就労に向けた支援や雇用環境の整備	14. ボランティア活動などの地域活動の促進	15. ユニバーサルデザインによる暮らしやすいまちづくりや利用しやすい交通機関等の整備	16. 障害への理解を促進する教育や交流の促進	17. 障害や病気に対する理解や障害者差別解消法の周知・啓発	18. 人権を守る仕組みの充実	19. 緊急時や災害時の対策促進	20. その他	21. 特になし
341	457	179	382	510	570	399	491	87	97
24.6	32.9	12.9	27.5	36.7	41.0	28.7	35.3	6.3	7.0
141	193	88	226	225	238	160	320	41	69
19.3	26.5	12.1	31.0	30.9	32.6	21.9	43.9	5.6	9.5
93	85	48	55	107	124	88	-	8	7
37.8	34.6	19.5	22.4	43.5	50.4	35.8	-	3.3	2.8
70	127	30	50	125	147	104	98	31	16
26.0	47.2	11.2	18.6	46.5	54.6	38.7	36.4	11.5	5.9
37	52	13	51	53	61	47	73	7	5
25.5	35.9	9.0	35.2	36.6	42.1	32.4	50.3	4.8	3.4